

令和 8 年度福岡県ケアラー実態調査結果

調査概要

目 的：ケアラーの悩み・困りごとを把握し、必要な支援策を検討するため
期 間：令和8年6月15日～7月6日
調査対象：県内に在住するケアラー及び支援機関
回答数等：下表のとおり

	対象者数	回答数	回答率
ケアラー	1,599人	585人	36.6%
支援機関	348か所	214か所	61.5%

ケアラーについて

「ケアラー」とは、高齢、身体上又は精神上的の障がい又は疾病等により援助を必要とする親族、友人、その他の身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する方を指します。



障害のあるこどもの子育て・障害のある人の介護をしている



健康不安を抱えながら高齢者が高齢者をケアしている



仕事と病気の子どもの看病でほかに何もできない



仕事を辞めてひとりで親の介護をしている



遠くに住む高齢の親が心配で頻繁に通っている



目を離せない家族の見守りなどのケアをしている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している

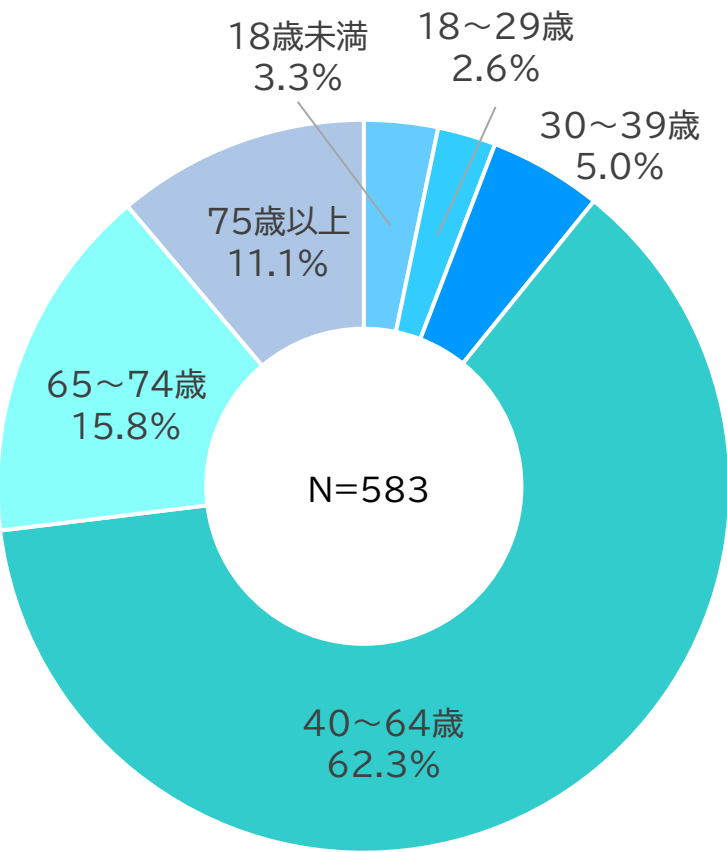


障害や病気の家族の世話や介護をいつも気にかけている

ケアラー実態調査(ケアラー)

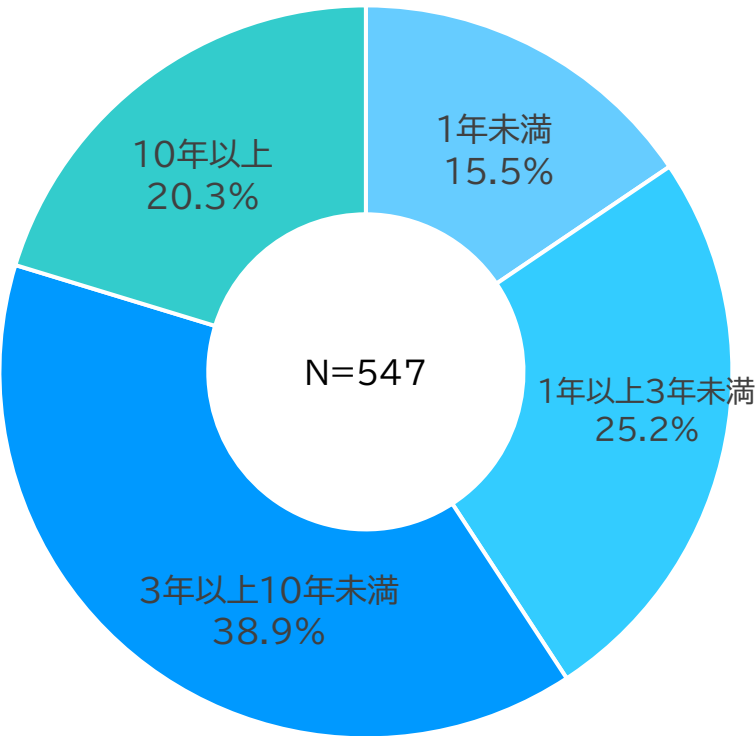
(1) 年齢は何歳ですか(令和8年4月1日時点)

・「40歳から64歳」が62.3%と最も多く、65歳以上は26.9%。



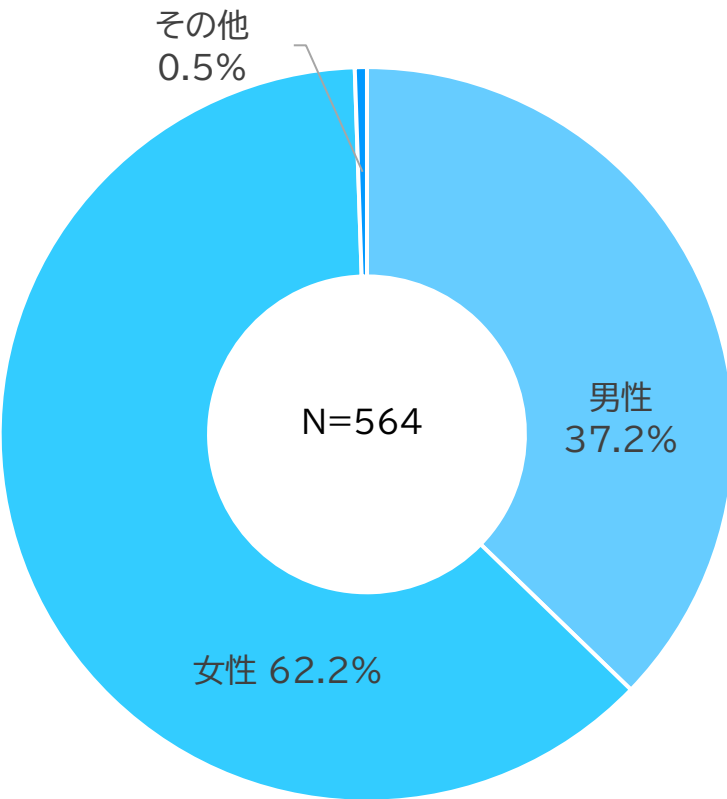
(2) お世話は何年くらい行っていますか

・「3年以上10年未満」が38.9%と最も多く、次いで「1年以上3年未満」が25.2%、「10年以上」が20.3%となっている。



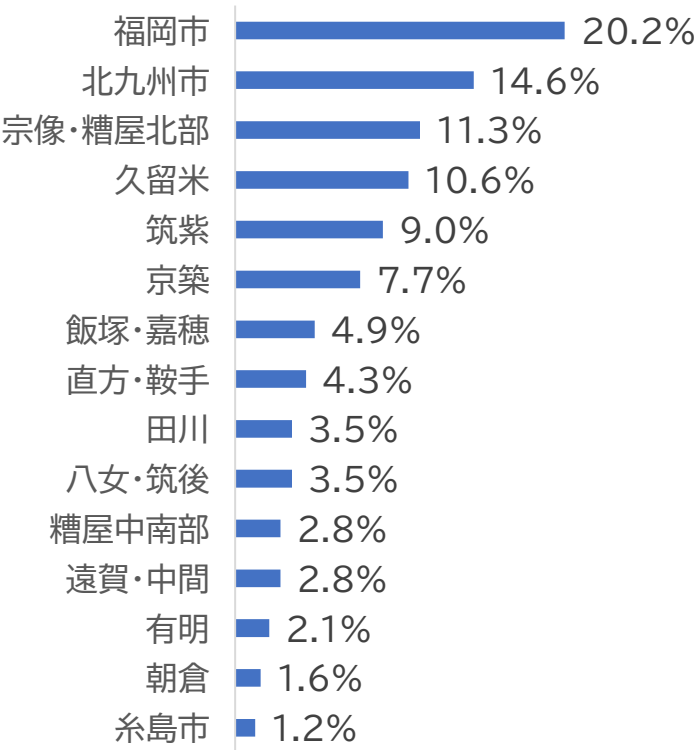
(3) あなたの性別を教えてください

・「女性」が62.2%と多い。



(4) お住いの圏域を教えてください

・「福岡市」が20.2%、「北九州市」が14.6%、「宗像・糟屋北部」が11.3%、「久留米」が10.6%の順で多い。

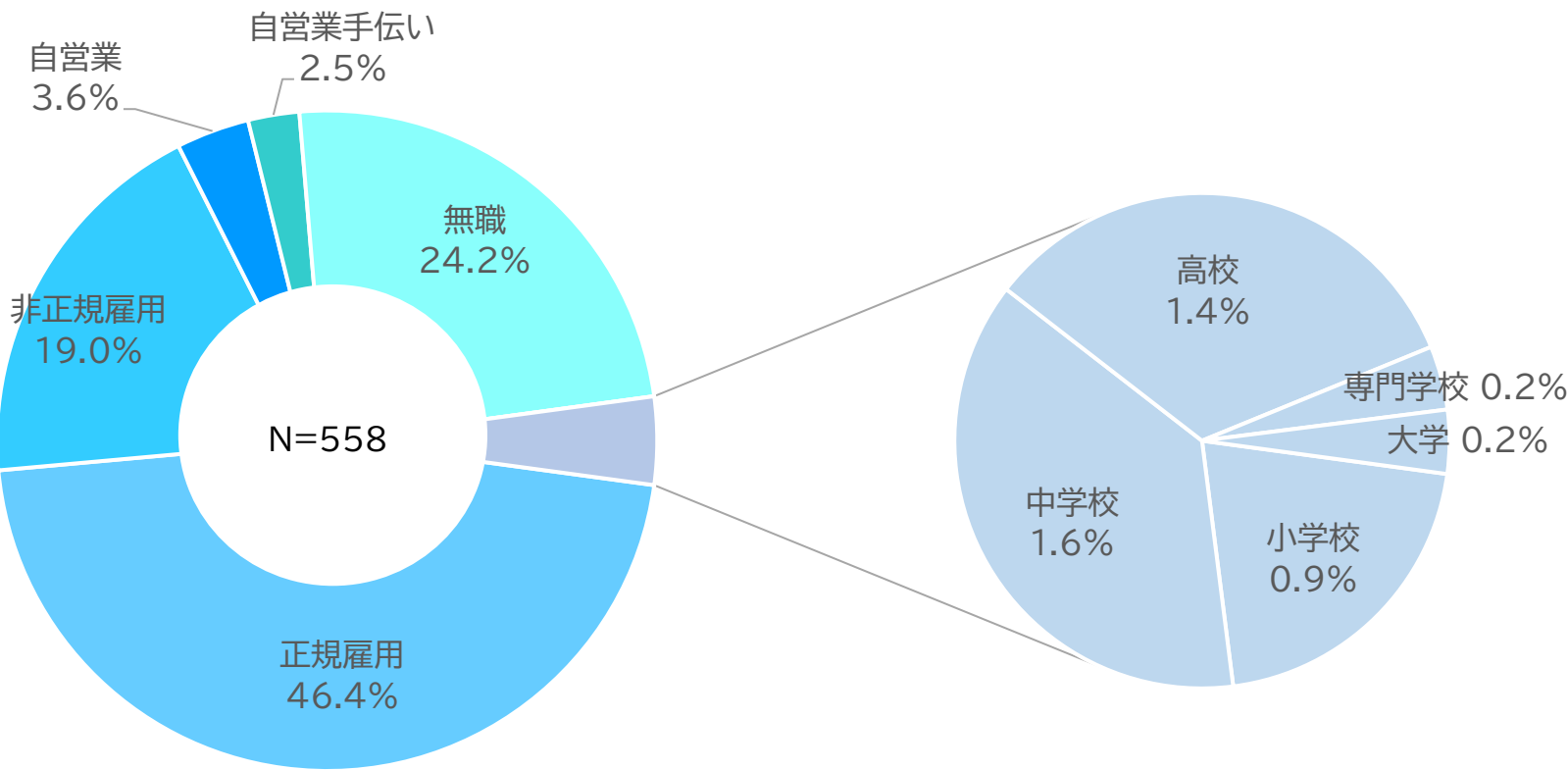


N=575

ケアラー実態調査(ケアラー)

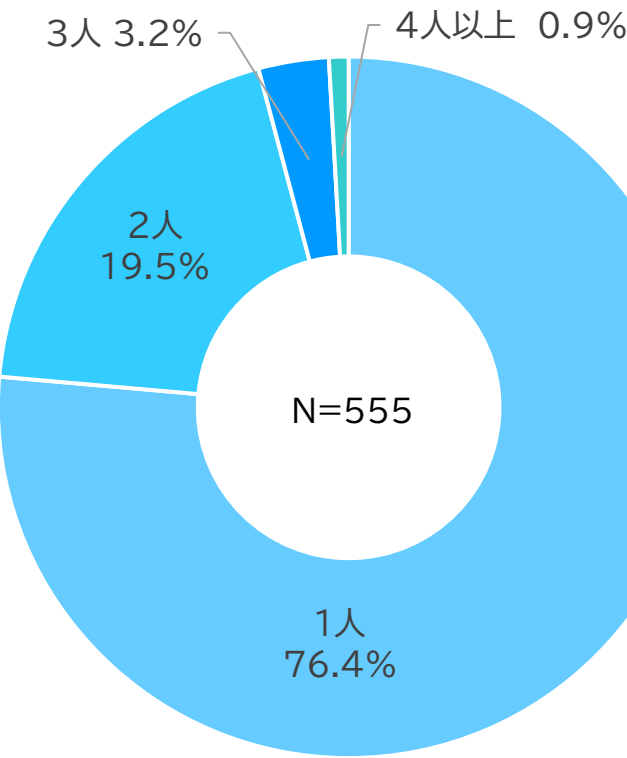
(5) あなたのお仕事や学校について教えてください

- ・ 正規雇用から自営業手伝いまで含めると、ケアラーの71. 5%が就業している。



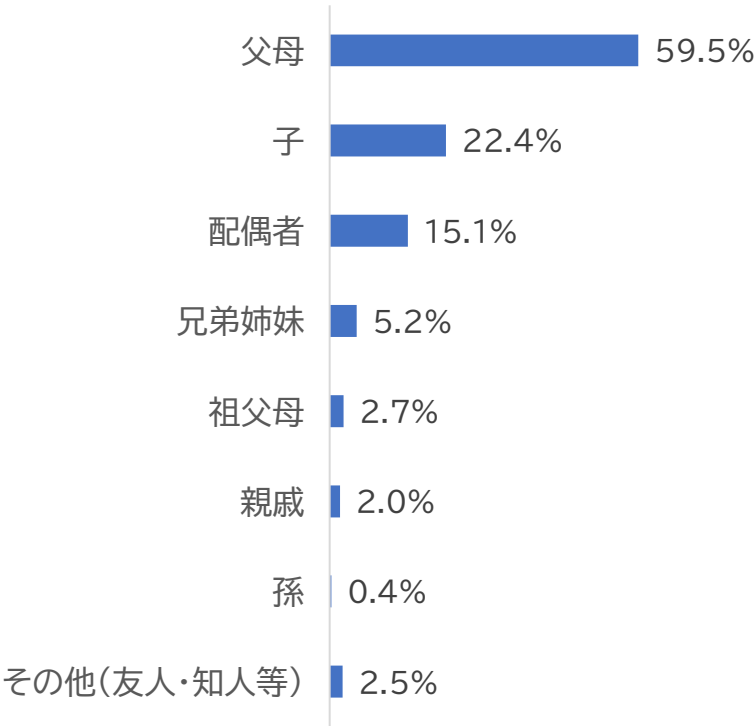
(6) あなたがお世話をしている人の人数を教えてください

- ・ 「1人」が76. 4%と最も多く、「2人」が19. 5%、3人以上が4. 1%となっている。



(7) あなたから見てどのような関係ですか（複数回答）

- ・ 「父母」が59. 5%、「子」が22. 4%、「配偶者」が15. 1%の順で多い。

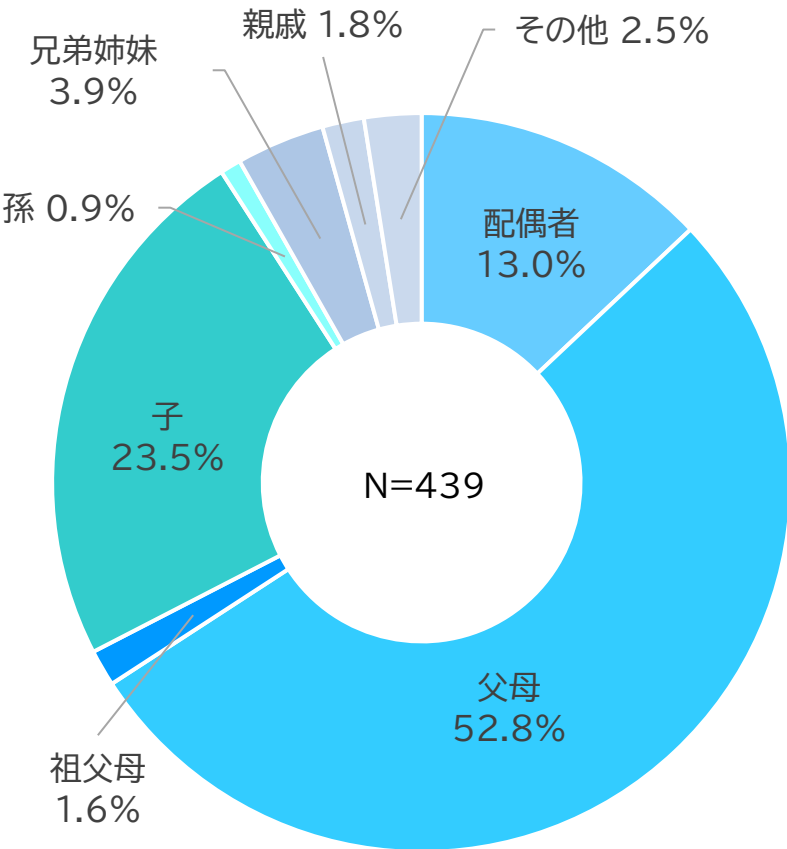


N=558

ケアラー実態調査(ケアラー)

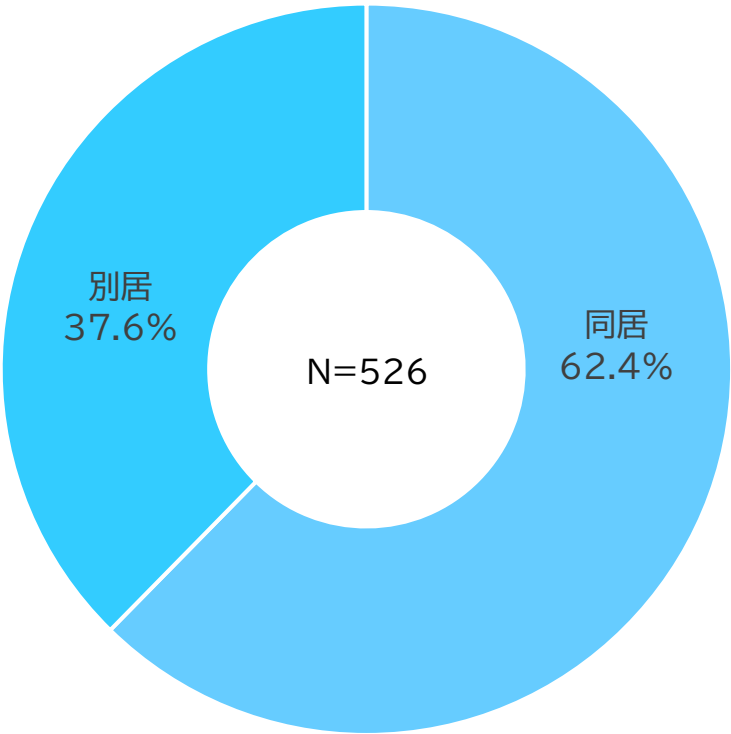
(8) お世話が一番大変な人は、あなたから見てどのような関係ですか

・「父母」が52.8%、「子」が23.5%、「配偶者」が13.0%の順で多い。



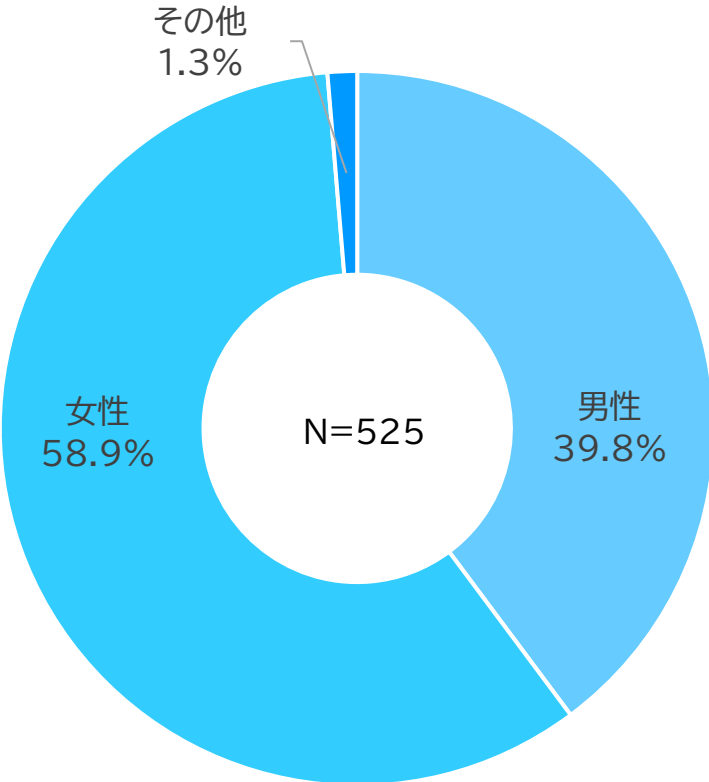
(9) その人とあなたは同居していますか

・「同居」が62.4%と多い。



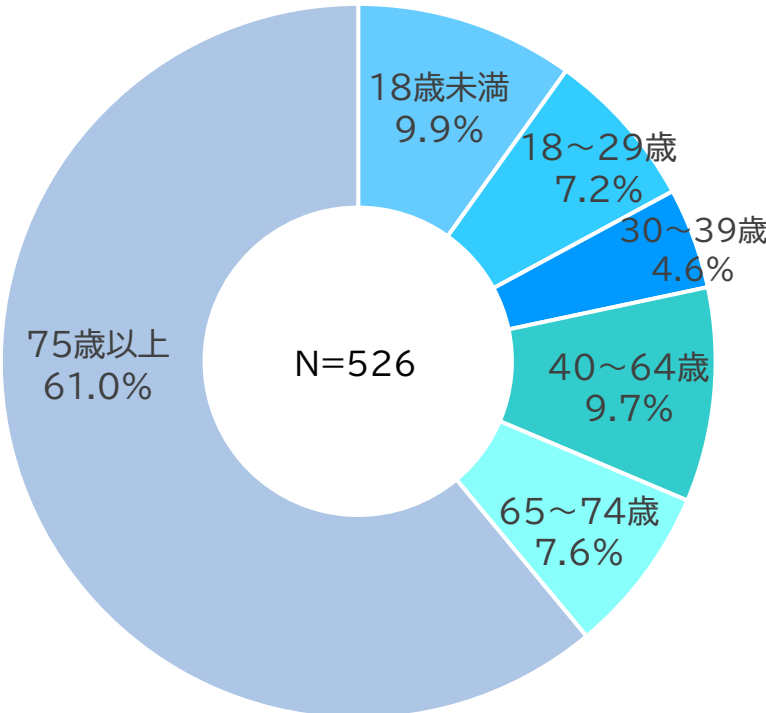
(10) その人の性別を教えてください

・「女性」が58.9%と多い。



(11) その人の年齢は何歳ですか
(令和8年4月1日時点)

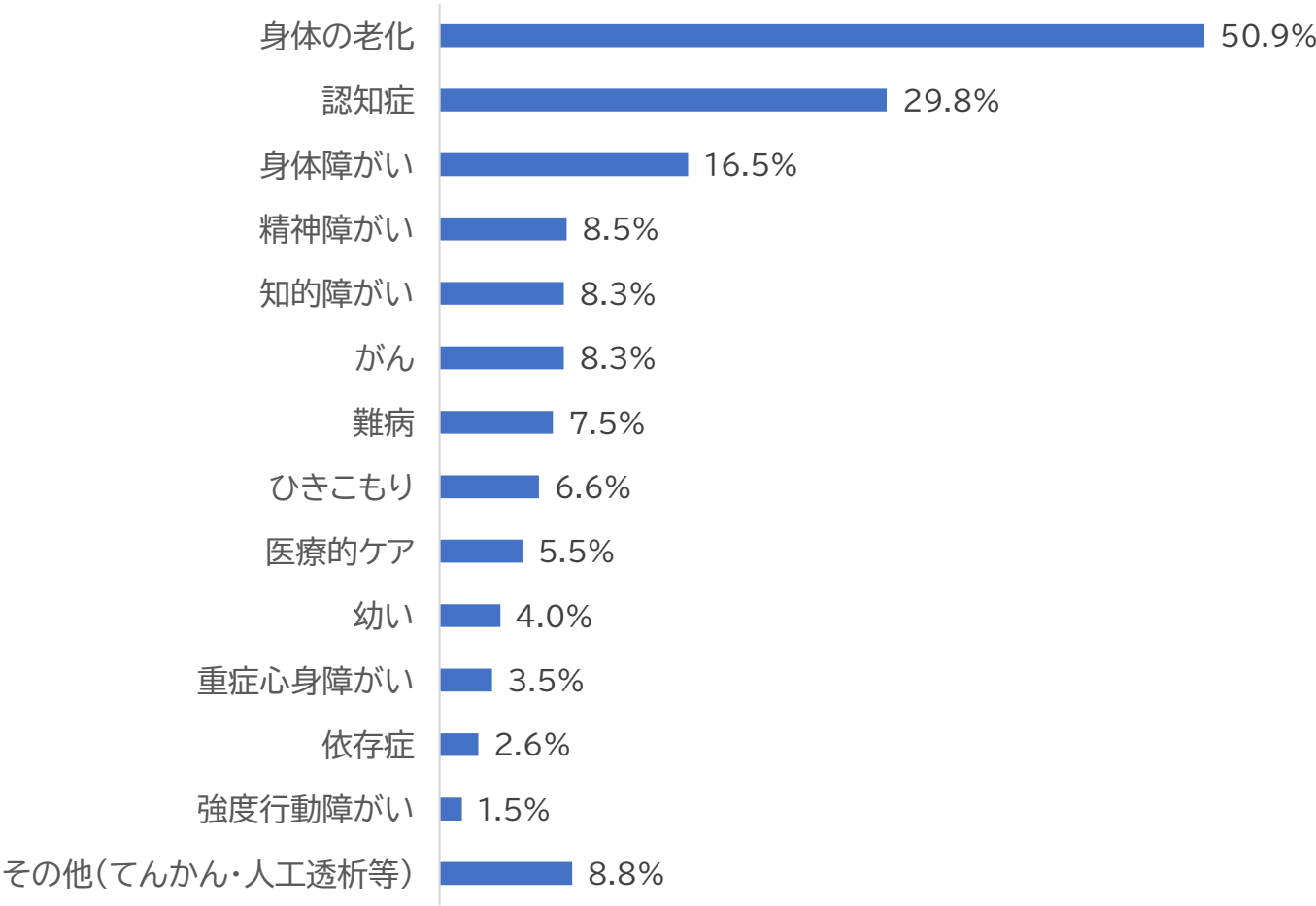
・「75歳以上」が61.0%と最も多く、「65～74歳まで」を含めると約7割を占める。



ケアラー実態調査(ケアラー)

(12) その人にお世話が必要な理由は何ですか（複数回答）

- ・ ケアラー全体では「身体の老化」が50. 9%と最も多く、次いで「認知症」が29. 8%、「身体障がい」が16. 5%となっている。

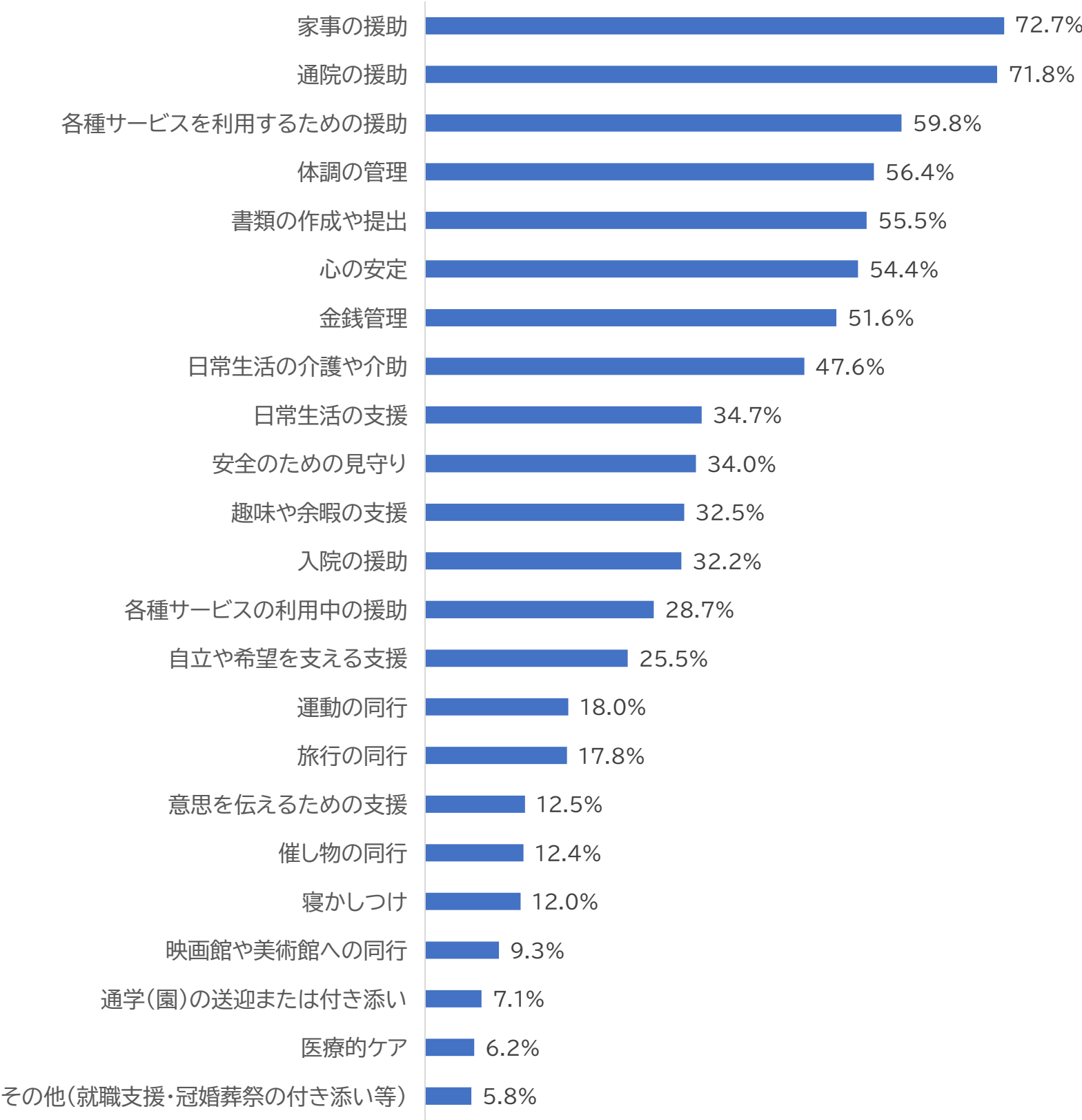


N=544

ケアラー実態調査(ケアラー)

(13) あなたがお世話をしている内容は何ですか(複数回答)

・「家事の援助」と「通院の援助」がそれぞれ7割を超え、「各種サービスを利用するための援助」が約6割と多い。「日常生活の介護や介助」は47.6%。

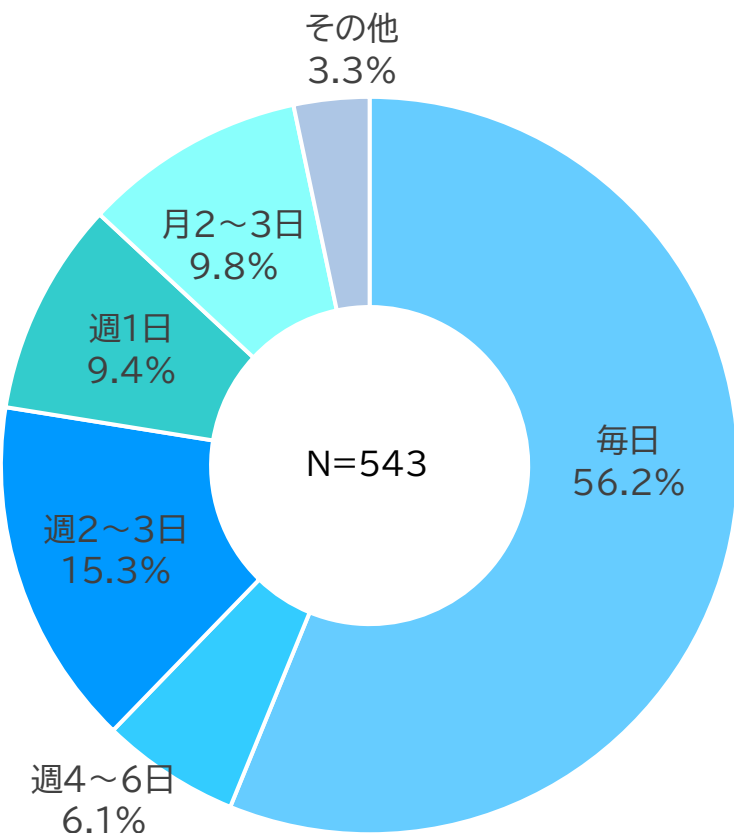


N=550

ケアラー実態調査(ケアラー)

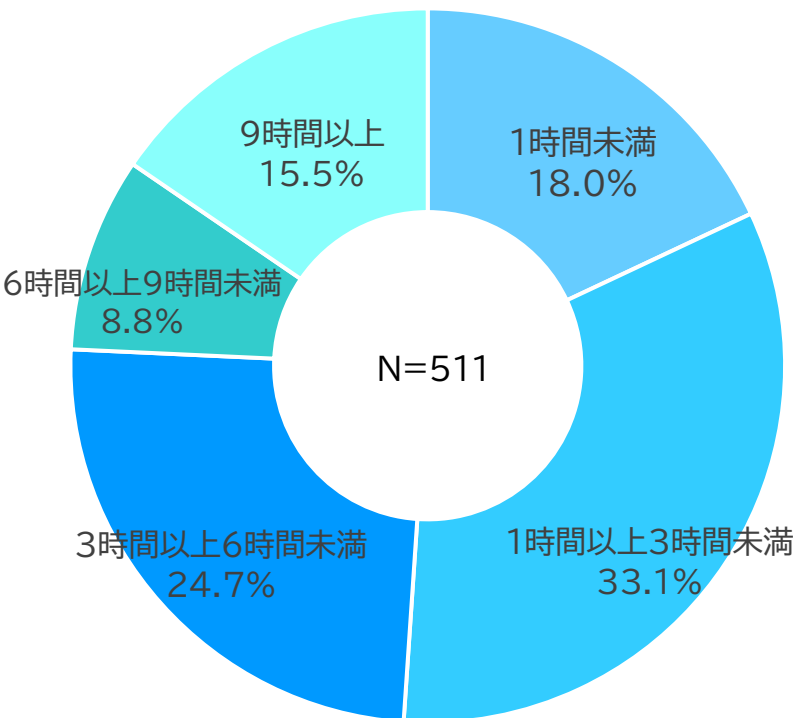
(14) あなたはお世話をどのくらいしていますか

- ・「毎日」が56.2%と最も多く、次いで「週2～3日」が15.3%、「月2～3日」が9.8%となっている。



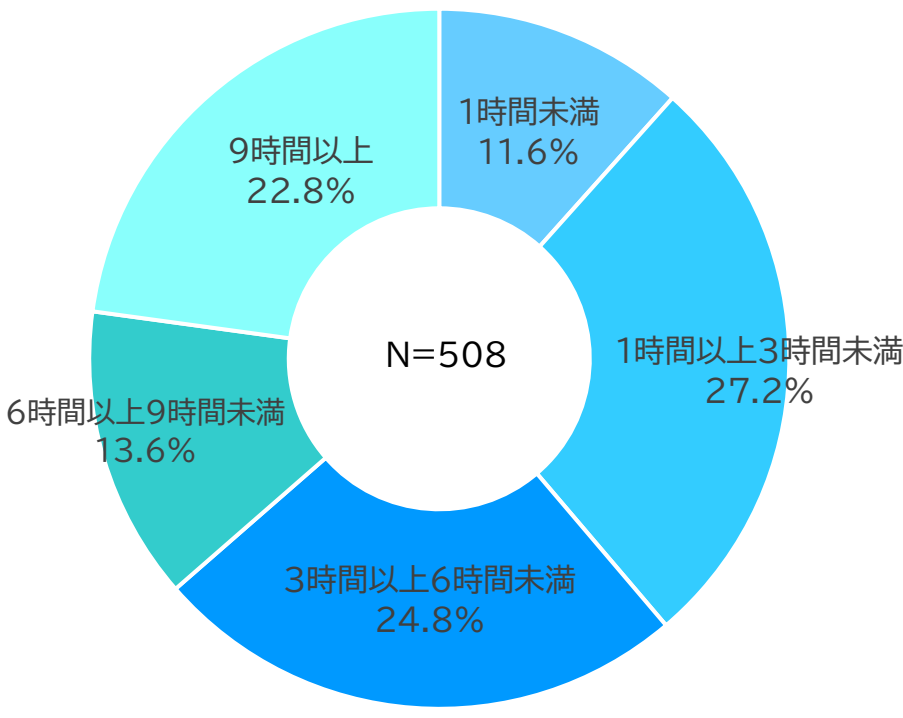
(15) この1ヶ月間で、平日の場合、お世話をする時間が最も長かった日は、どのくらいの時間(1日の合計)をお世話にかけましたか

- ・「1時間以上3時間未満」が33.1%と最も多く、次いで「3時間以上6時間未満」が24.7%、「1時間未満」が18.0%となっている。



(16) この1ヶ月間で、休日の場合、お世話をする時間が最も長かった日は、どのくらいの時間(1日の合計)をお世話にかけましたか

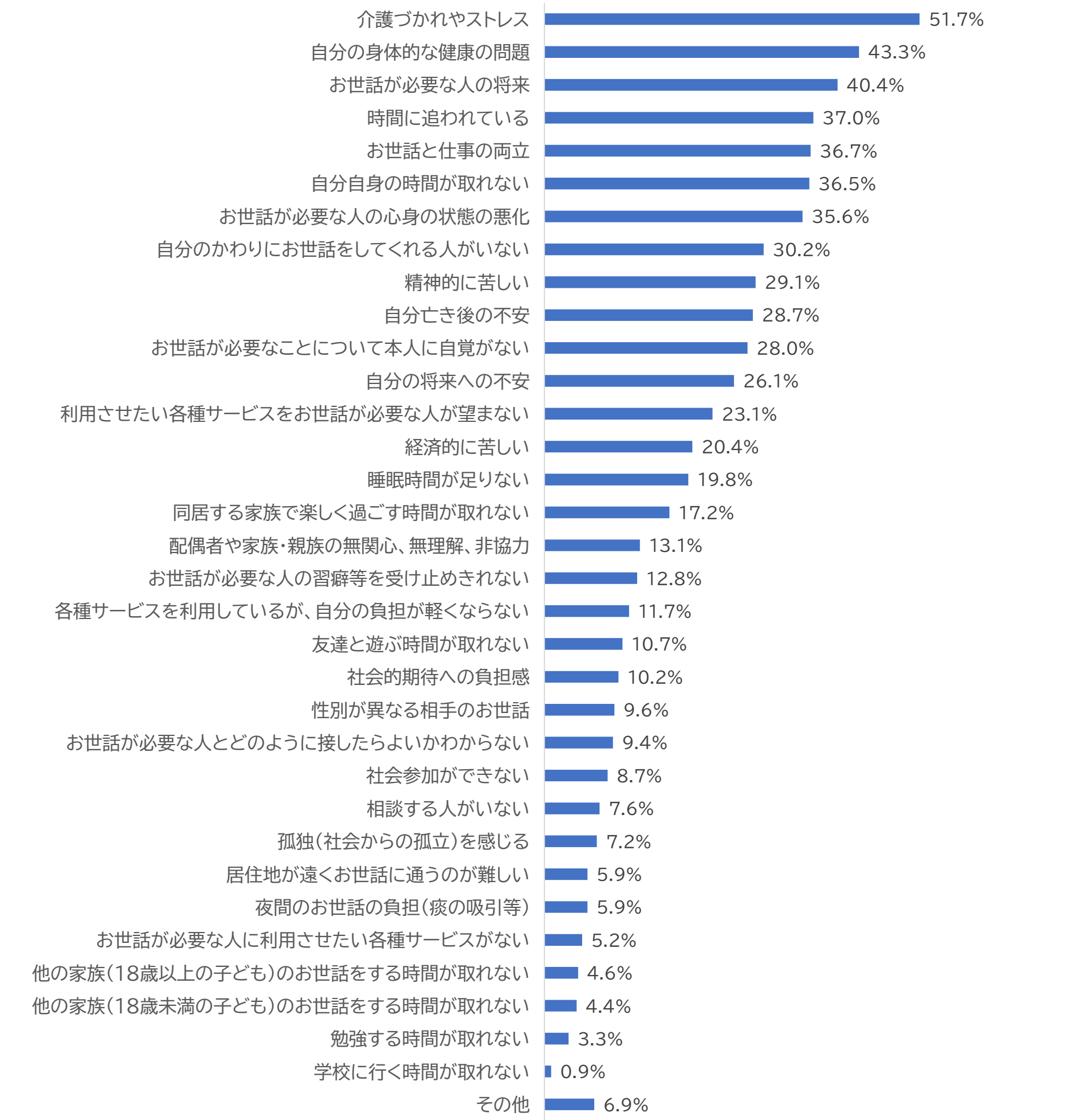
- ・3時間以上が約6割を占め、平日と比較して、ケアの時間が長くなっている。「9時間以上」は22.8%と多い。



ケアラー実態調査(ケアラー)

(17) あなたがお世話で困ったことや、悩んでいることはありますか（複数回答）

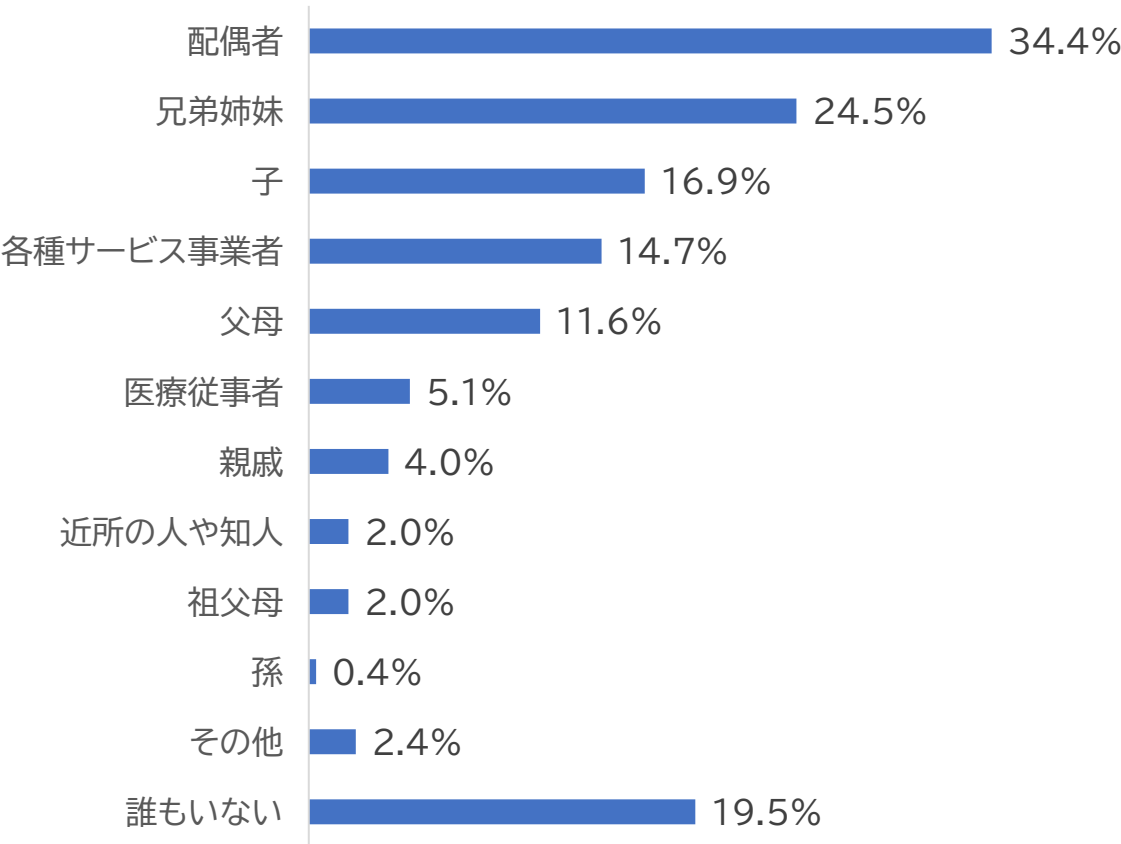
・「介護づかれやストレス」が51.7%で最も多く、次いで「自分の身体的な健康の問題」が43.3%、「お世話が必要な人の将来」が40.4%となっている。



ケアラー実態調査(ケアラー)

(18) あなたが体調の悪い時など、あなたの代わりにお世話をしてくれる人は誰ですか（複数回答）

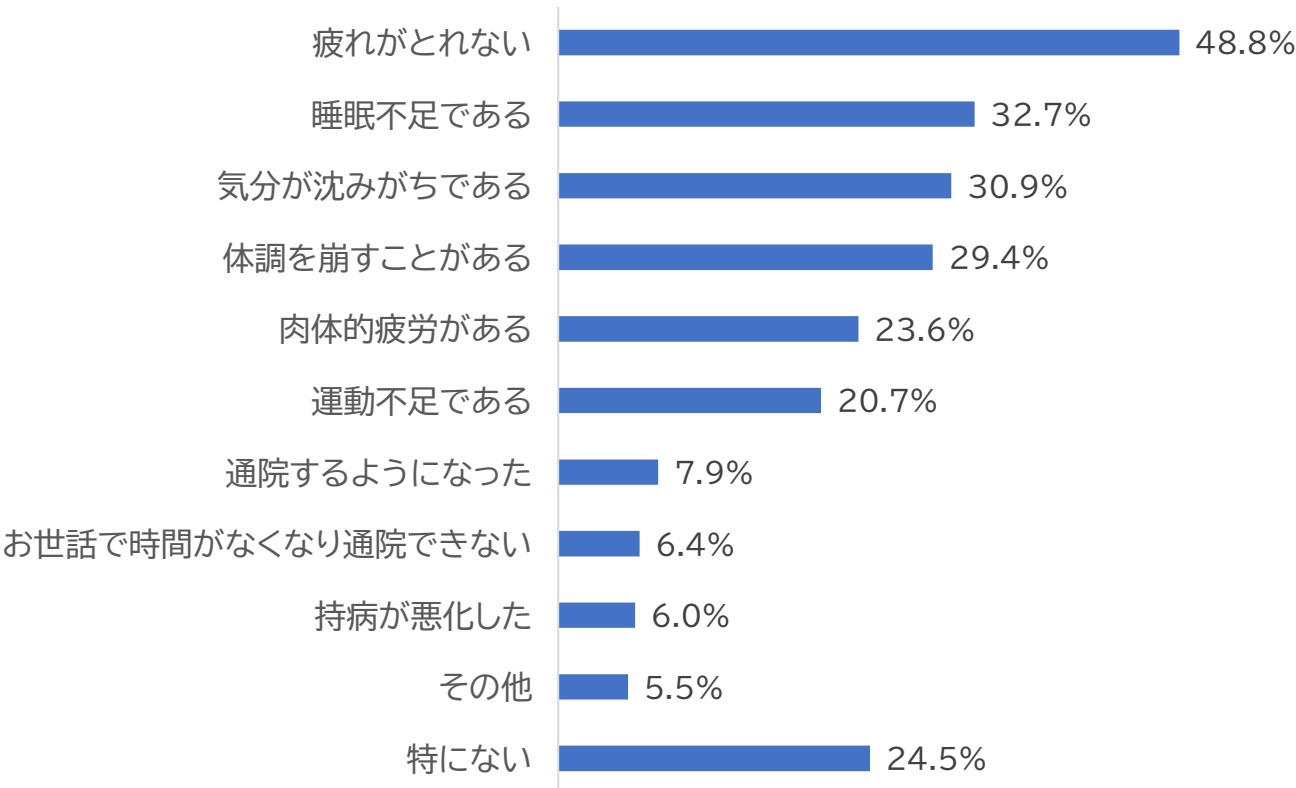
・「配偶者」が34.4%と最も多く、次いで「兄弟姉妹」が24.5%、「子」が16.9%となっている。「誰もいない」が19.5%と2割程度存在。



N=550

(19) お世話をすることで、あなたの健康状態に、以下のようなことはありますか（複数回答）

・「疲れがとれない」が48.8%と最も多く、次いで「睡眠不足である」が32.7%、「気分が沈みがちである」が30.9%となっている。

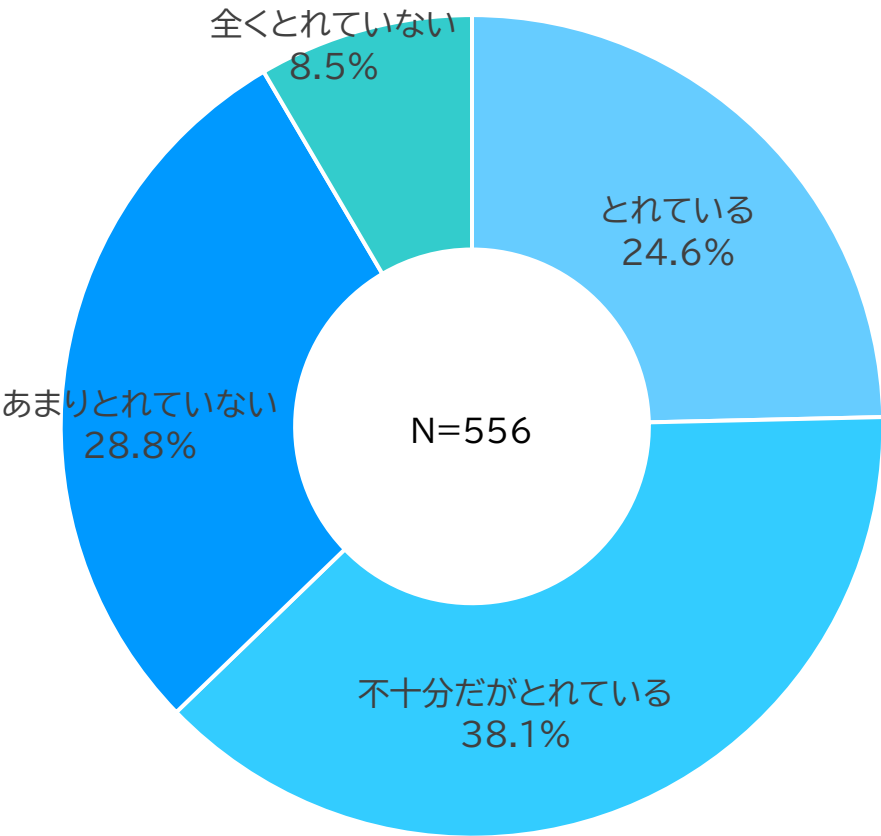


N=547

ケアラー実態調査(ケアラー)

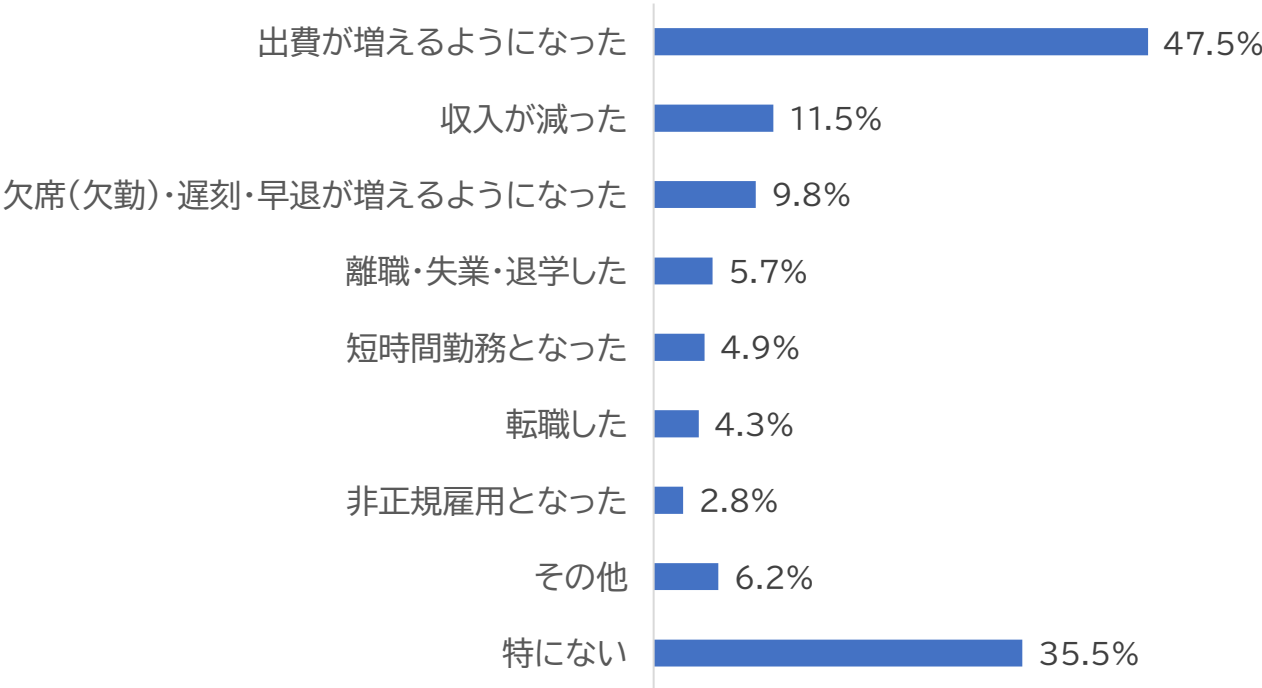
(20) あなたは、自分のための時間(趣味や休息など)を十分にとれていますか

・「とれている」と「不十分だがとれている」の計は62.7%で、「全くとれていない」と「あまりとれていない」の計を上回っている。



(21) お世話をすることで、あなたの生活に、以下のようなことはありましたか（複数回答）

・「特にない」と回答している割合は35.5%で、6割超の人は生活への影響が出ている状況。

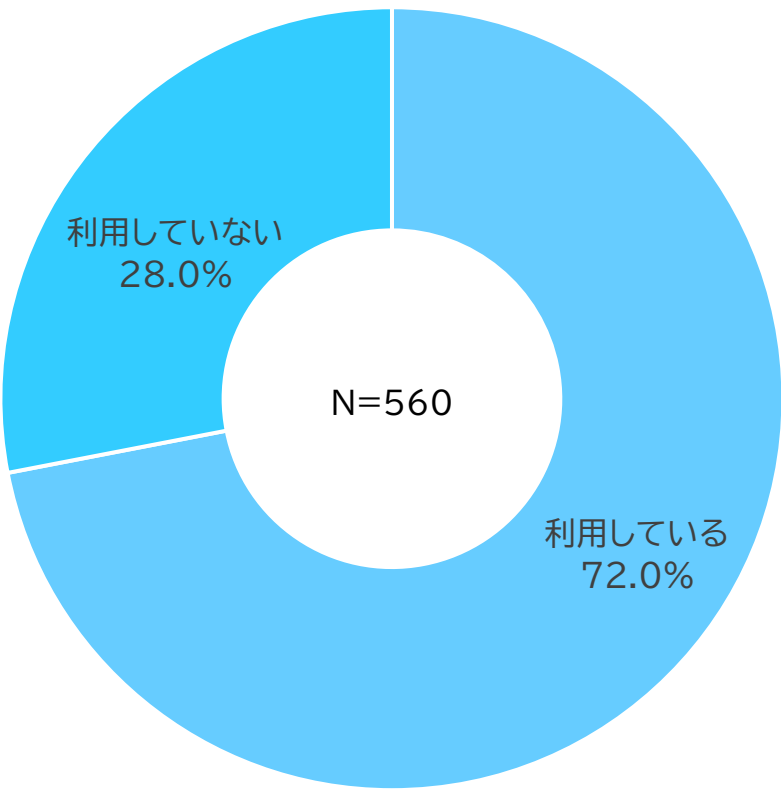


N=530

ケアラー実態調査(ケアラー)

(22) お世話が必要な人は、各種サービスを利用していますか

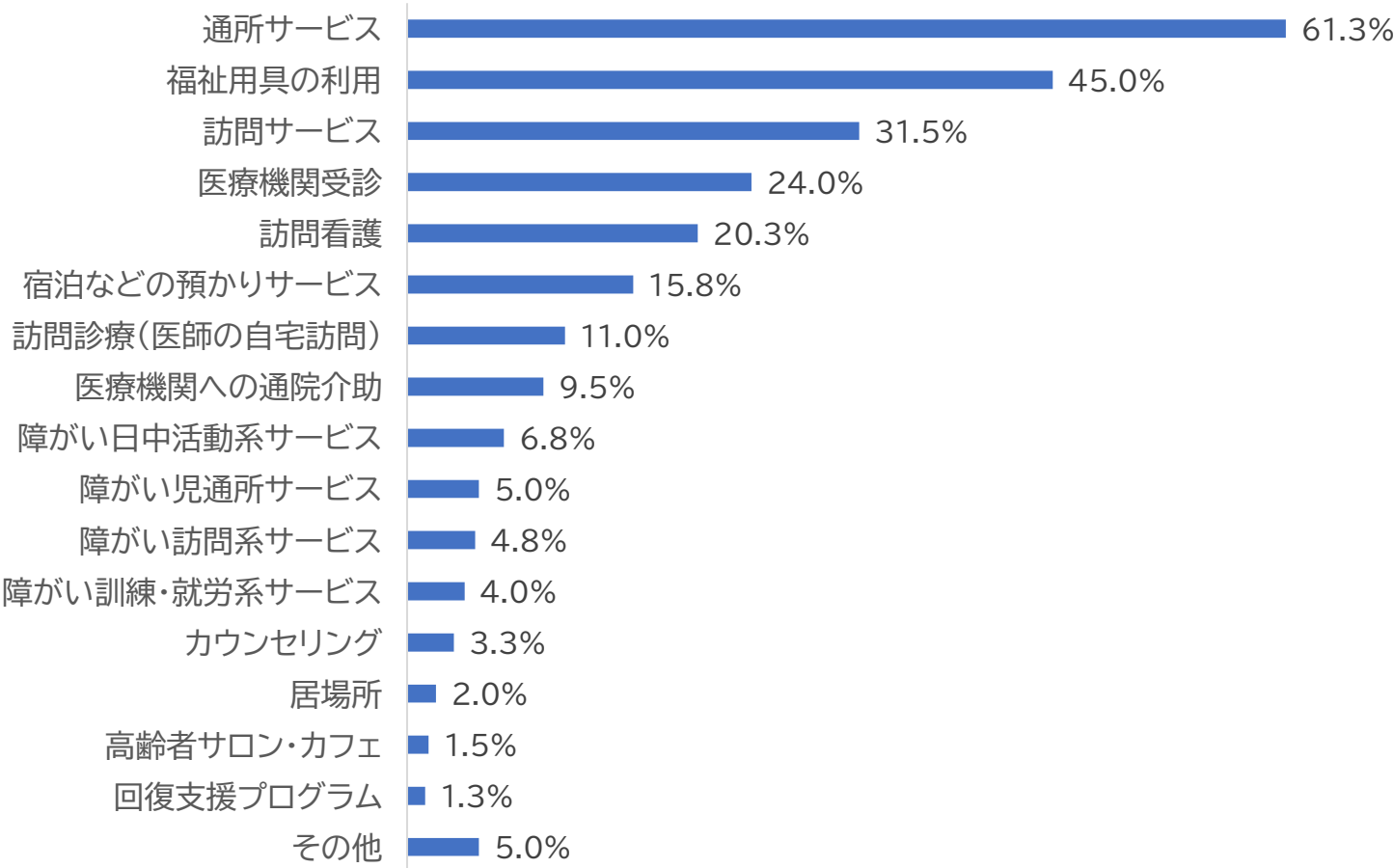
・「利用している」が72.0%と多い。



各種サービス： 介護保険・医療サービスや障がい福祉サービスなどの公的支援制度

(23) 利用している(したことがある)各種サービスは何ですか（複数回答）

・「通所サービス」が61.3%で最も多く、次いで「福祉用具の利用」が45.0%、「訪問サービス」が31.5%となっている。

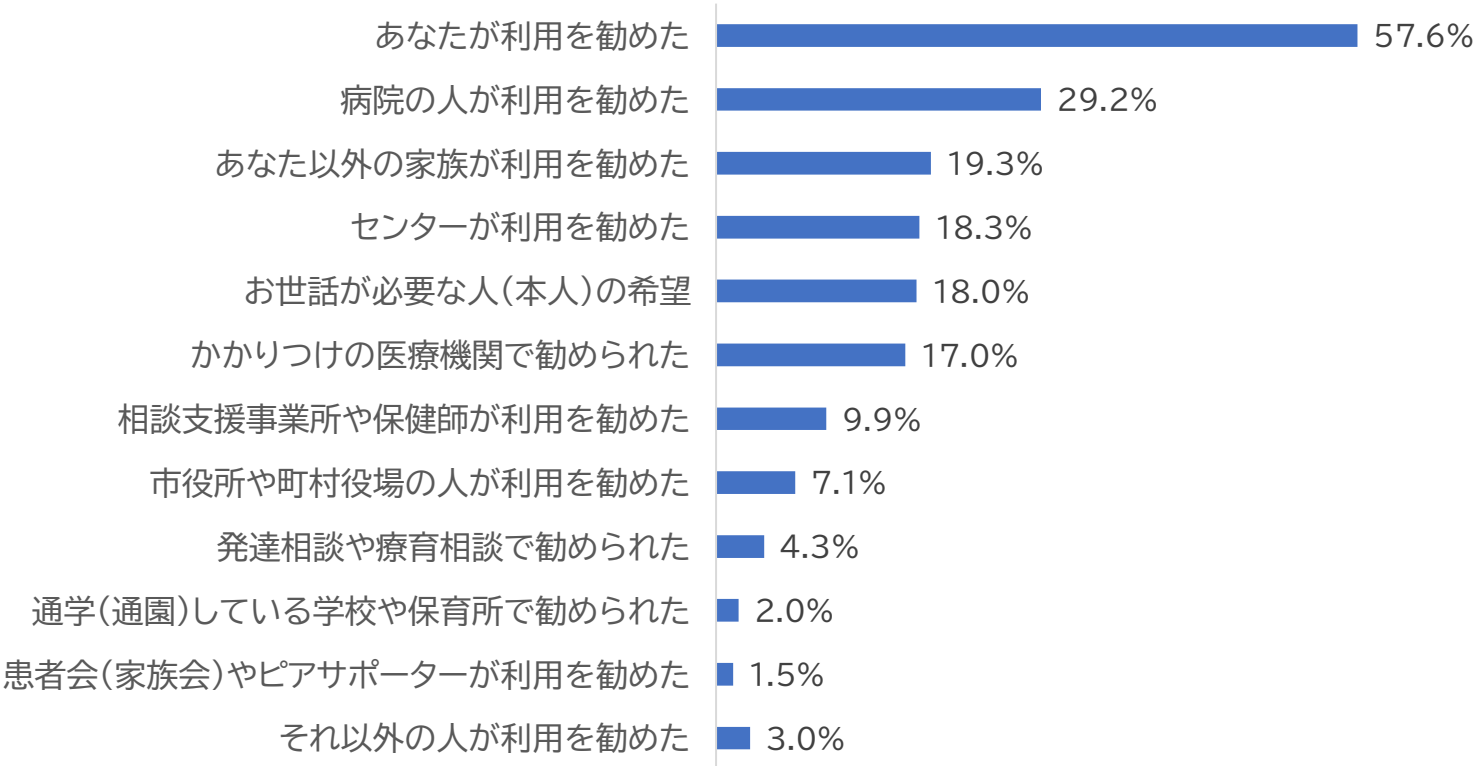


N=400

ケアラー実態調査(ケアラー)

(24) 各種サービスを利用するきっかけとなったのは、どのようなことですか（複数回答）

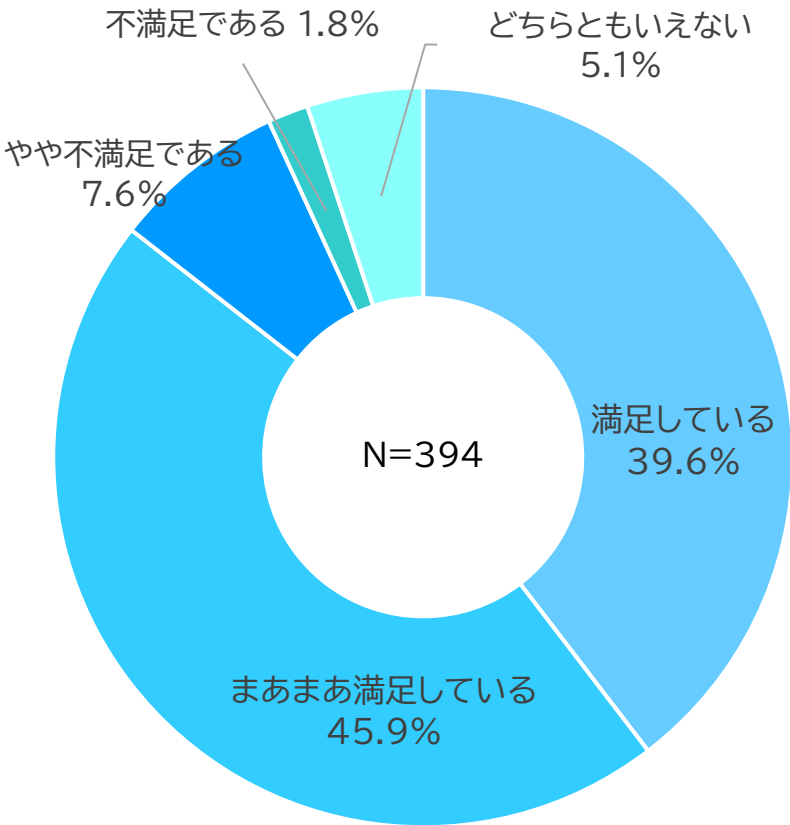
・「あなたが利用を勧めた」が57.6%で最も多く、次いで「病院の人が利用を勧めた」が29.2%、「あなた以外の家族が利用を勧めた」が19.3%となっている。



N=394

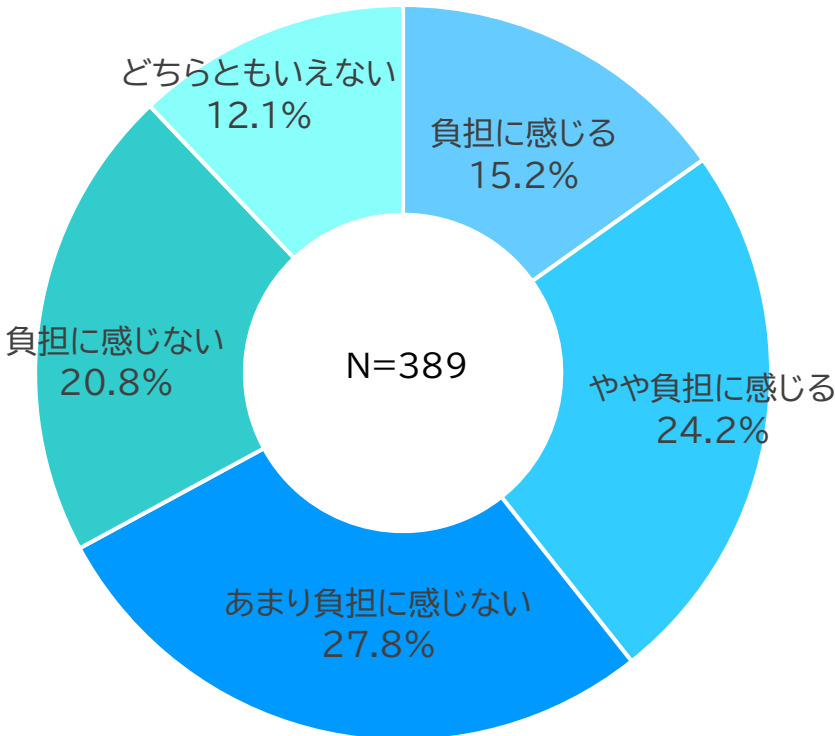
(25) 利用している各種サービスについて、どのように感じていますか

・「満足している」と「まあまあ満足している」を合わせると、85.5%となっている。



(26) 利用料金の自己負担分を支払うことについて、どのように感じていますか

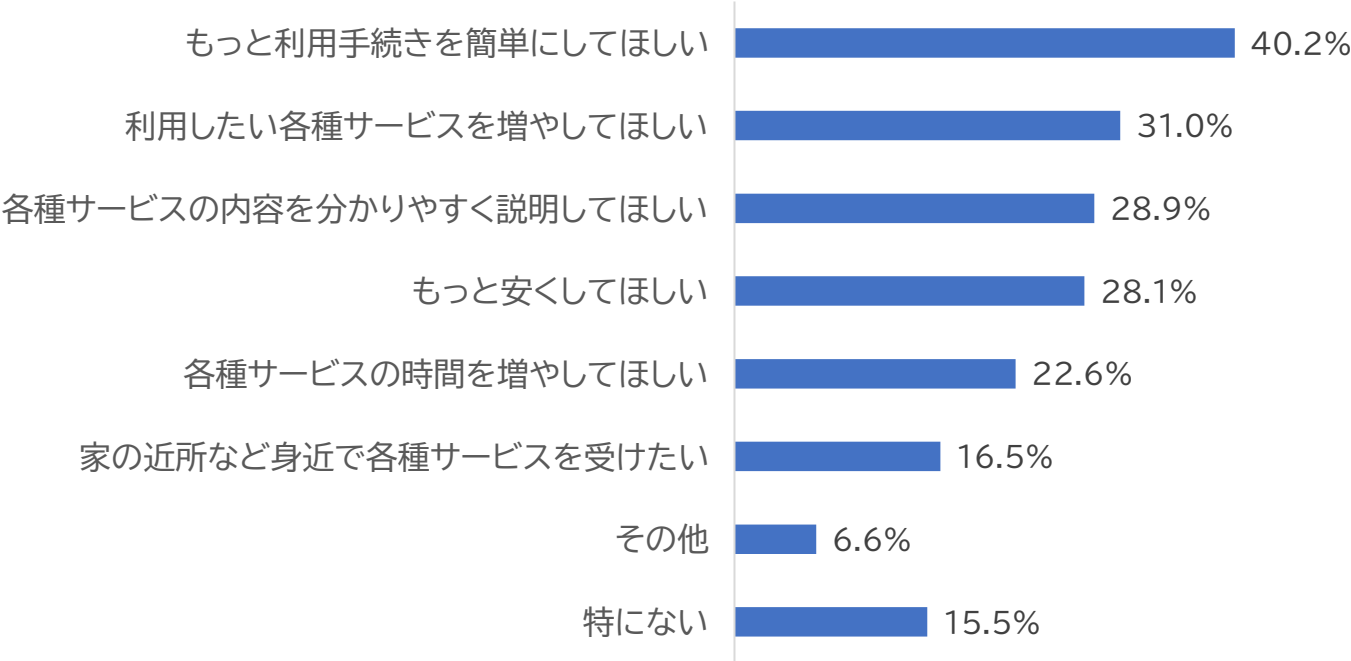
・「負担に感じない」と「あまり負担に感じない」を合わせると、48.6%であり、「負担を感じる」と「やや負担を感じる」の計を上回っている。



ケアラー実態調査(ケアラー)

(27) 今より各種サービスを利用しやすくするためには、どのような配慮が必要ですか（複数回答）

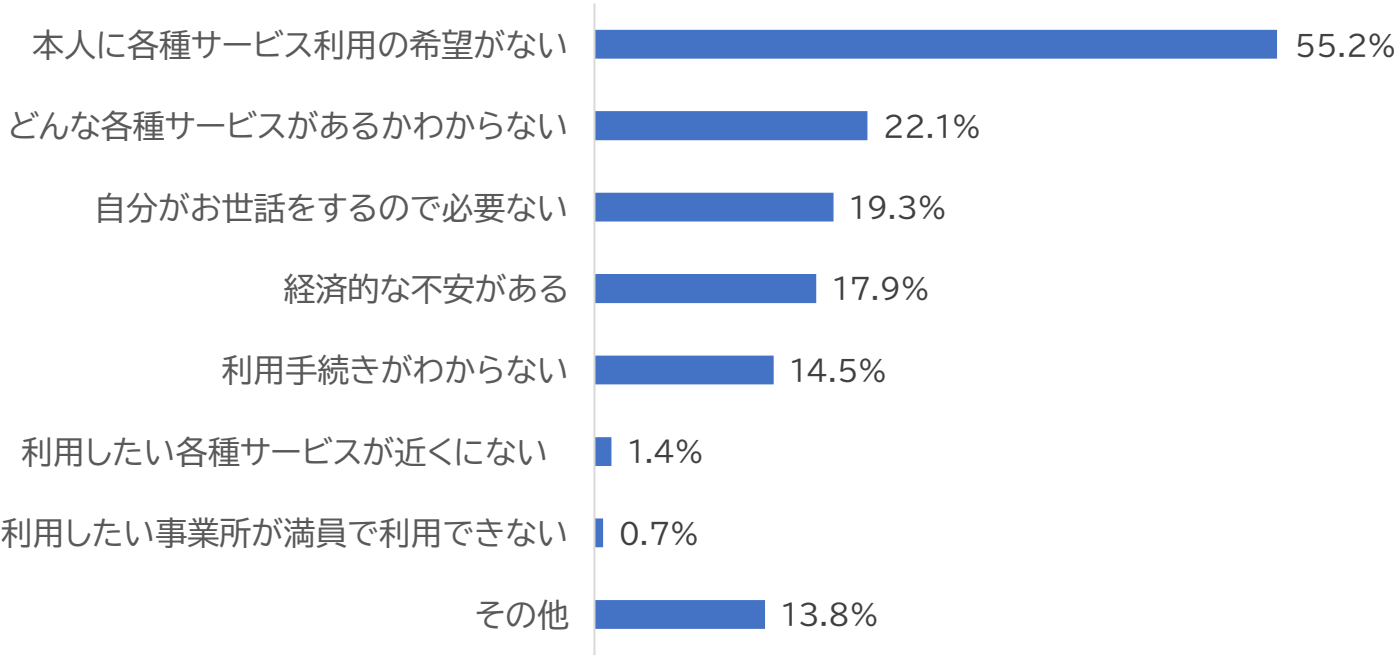
・「もっと利用手続きを簡単にしてほしい」が40.2%で最も多く、次いで「利用したい各種サービスを増やしてほしい」が31.0%、「各種サービスの内容を分かりやすく説明してほしい」が28.9%となっている。



N=381

(28) 各種サービスを利用していない(利用したことがない)理由は何ですか（複数回答）

・「本人に各種サービス利用の希望がない」が55.2%で最も多く、次いで「どんな各種サービスがあるかわからない」が22.1%、「自分がお世話するので必要ない」が19.3%となっている。

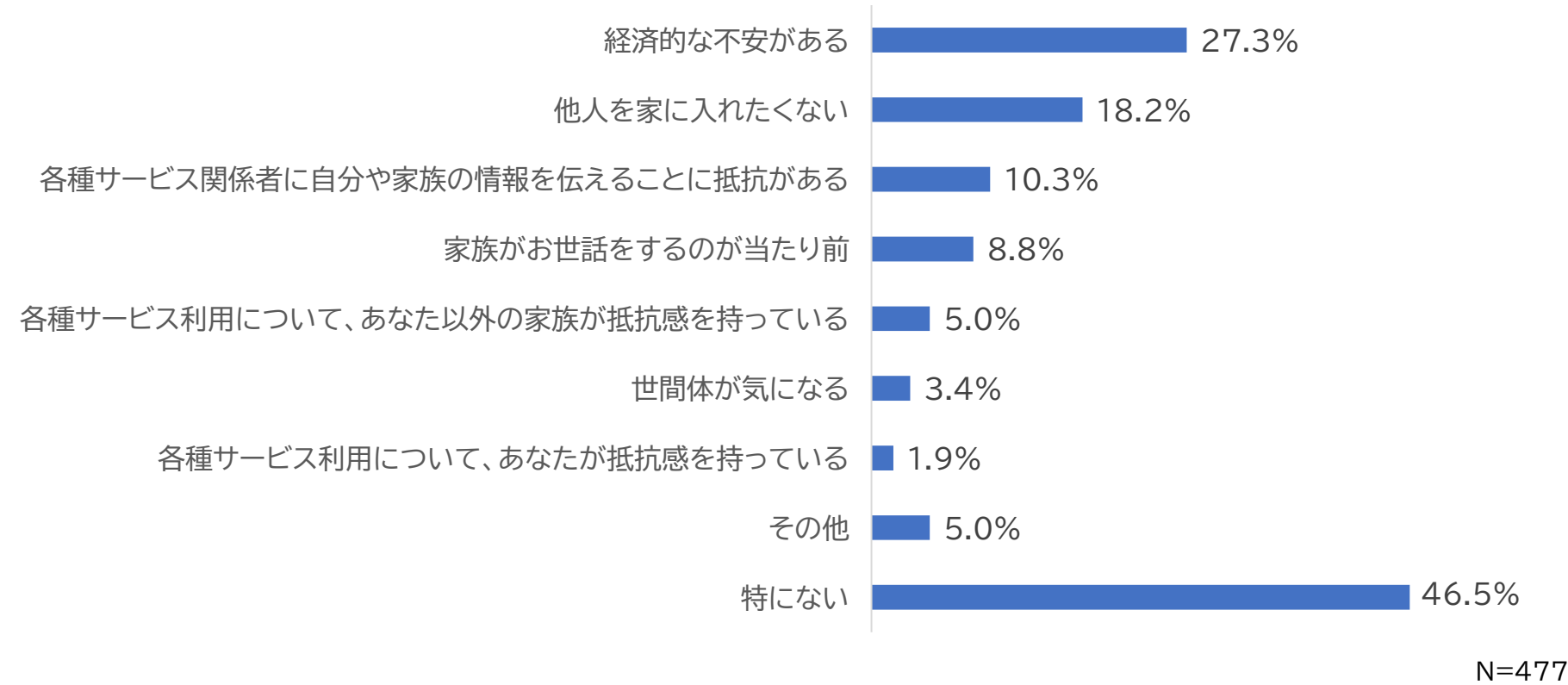


N=145

ケアラー実態調査(ケアラー)

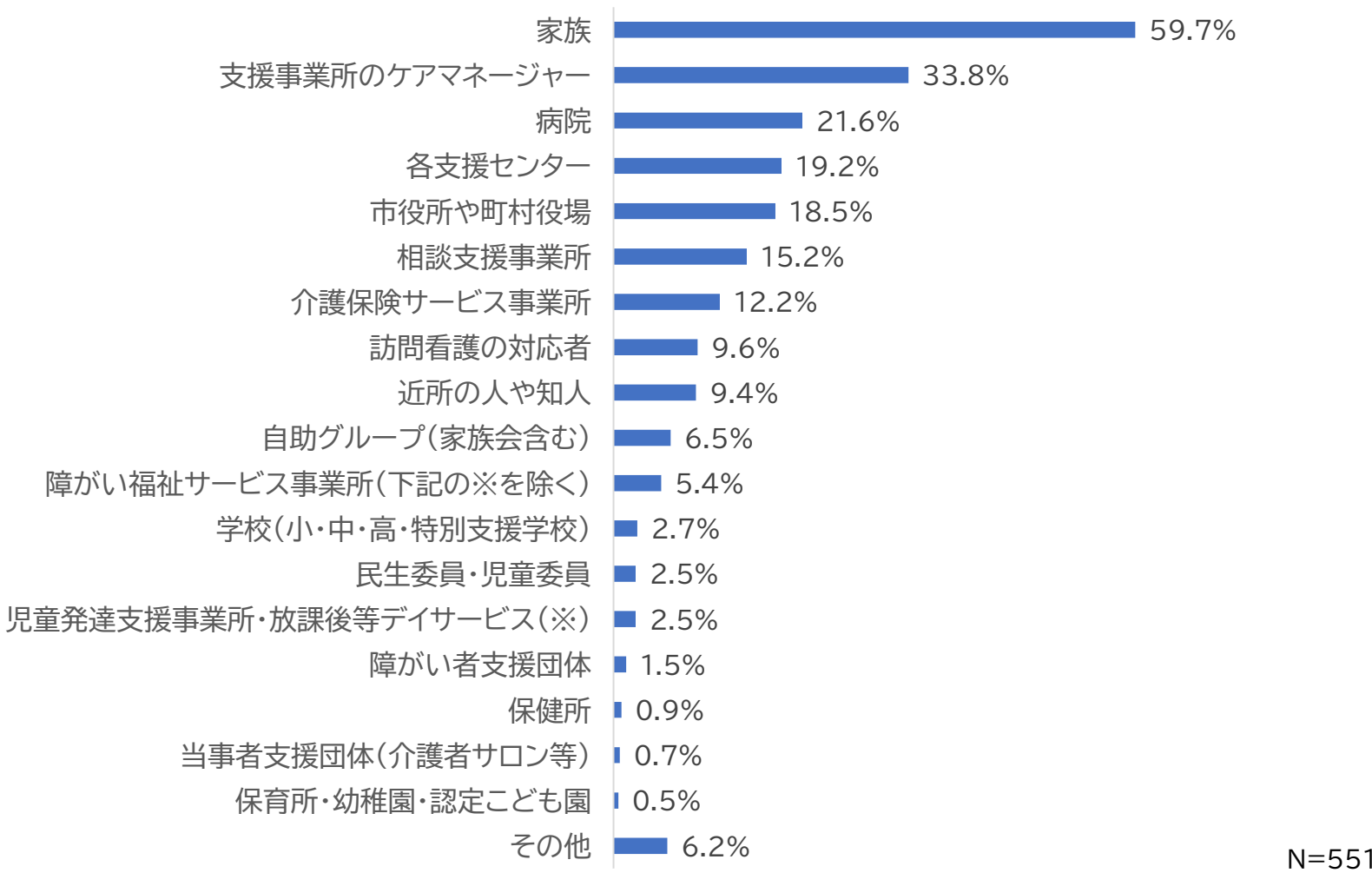
(29) 各種サービスの利用について、次のような抵抗感がありますか（複数回答）

・「特にない」が46.5%で最も多く、「経済的な不安がある」が27.3%、「他人を家に入れたくない」が18.2%となっている。



(30) あなたが頼りにしている相談先や窓口などを教えてください（複数回答）

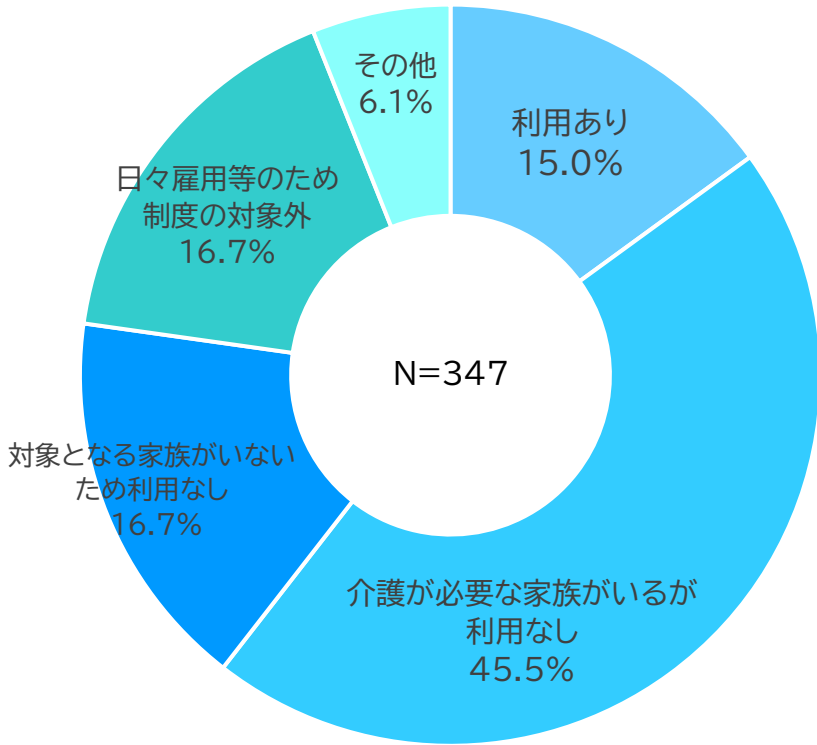
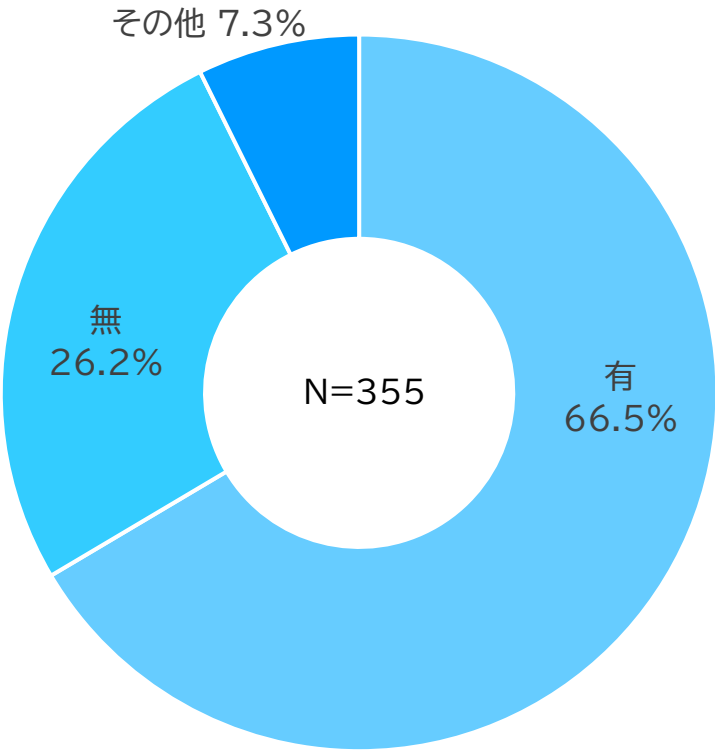
・「家族」が59.7%で最も多く、次いで「支援事業所のマネージャー」が33.8%、「病院」が21.6%となっている。



ケアラー実態調査(ケアラー)

- (31) 介護休業・休暇制度の有無について教えてください
(正規職員、非正規職員の人)
- (32) 介護休業・休暇制度の利用状況について教えてください
(正規職員、非正規職員の人)

- ・「正規雇用」、「非正規雇用」を選択した人のうち、制度が「無」と回答した人は26.2%となっている。
- ・「介護が必要な家族がいるが利用なし」の人が45.5%で最も多い。

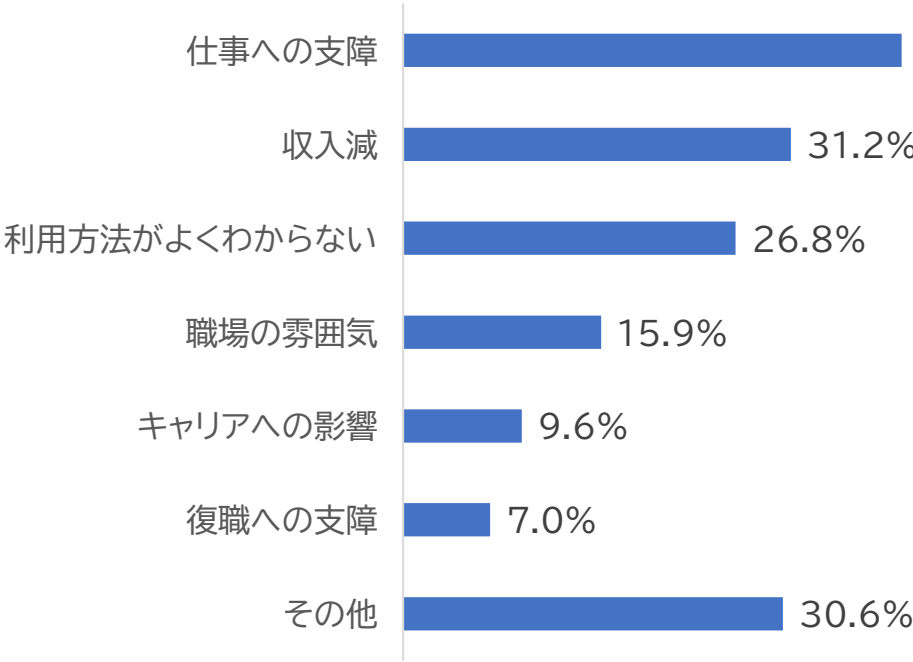


※「介護休業・休暇制度」 ～育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律～

- 介護休業： 労働者が要介護状態(負傷、疾病又は身体上若しくは 精神上の障害により、2週間以上の期間にわたり常時介護を必要とする状態)にある対象家族を介護するための休業(対象家族1人につき3回、通算93日まで)【法第16条の5】
- 介護休暇： 労働者が要介護状態にある対象家族の介護や世話をするための休暇(対象家族1人の場合は、年5日まで。2人以上の場合は、年10日まで)【法第11条】

- (33) 介護休業・休暇制度を利用しなかった主な理由は何ですか(複数回答)
-

- ・「仕事への支障」が40.1%で最も多く、次いで「収入減」が31.2%、「利用方法がよくわからない」が26.8%となっている。「職場の雰囲気」も15.9%と一定数存在。



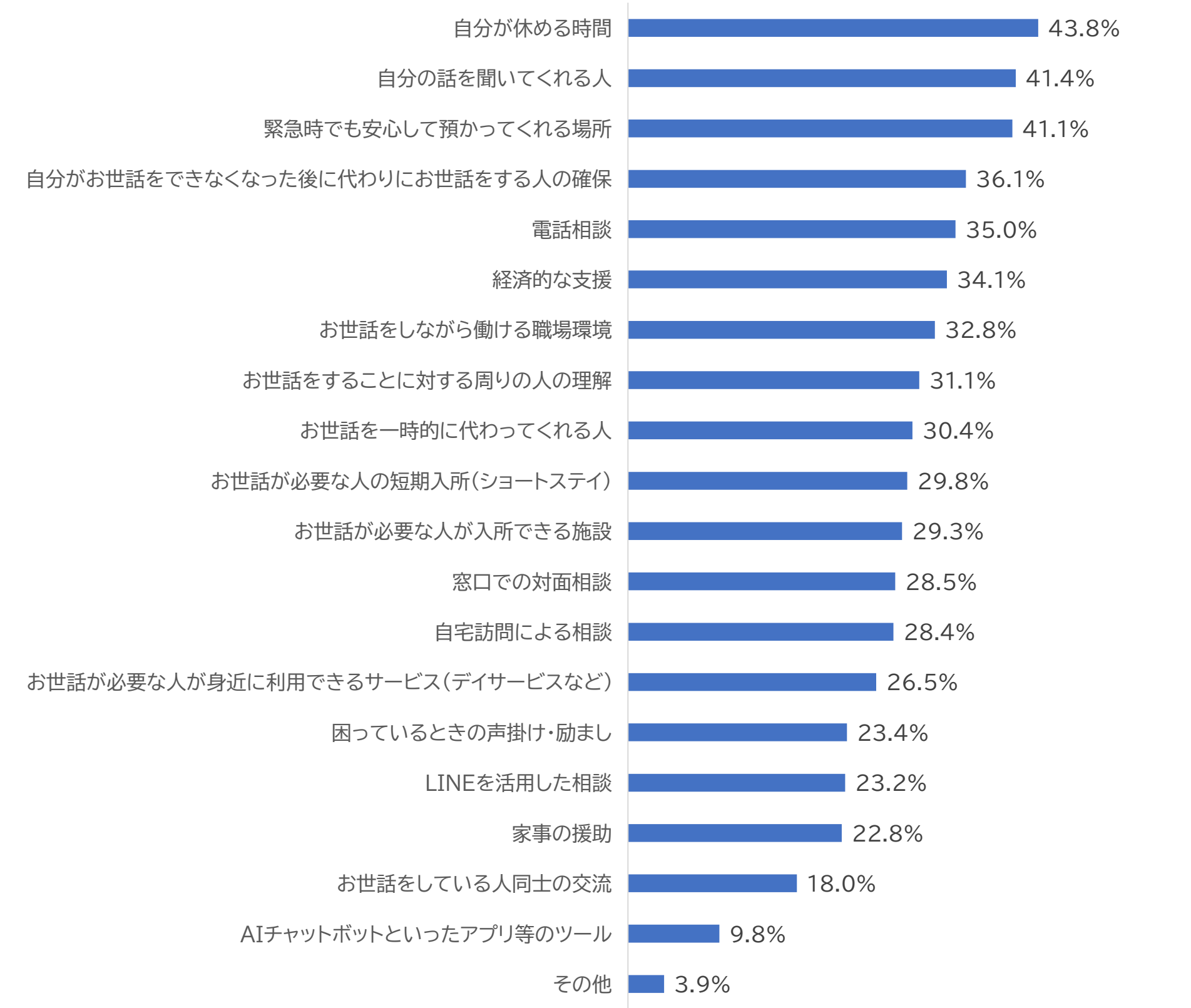
- ※「その他」の主な内容
- ・有給休暇で対応できる
- ・パートタイムなので、就業時間外でケアの対応ができる
- ・出勤日を調整して対応できる
- ・ほかにメインで介護をしてくれる人がいる

N=157

ケアラー実態調査(ケアラー)

(34) あなたを含め、お世話をしている人を支えるためには、どのようなことが必要だと思いますか（複数回答）

・「自分が休める時間」が43.8%で最も多く、次いで「自分の話を聞いてくれる人」が41.4%、「緊急時でも安心して預かってくれる場所」が41.1%となっている。

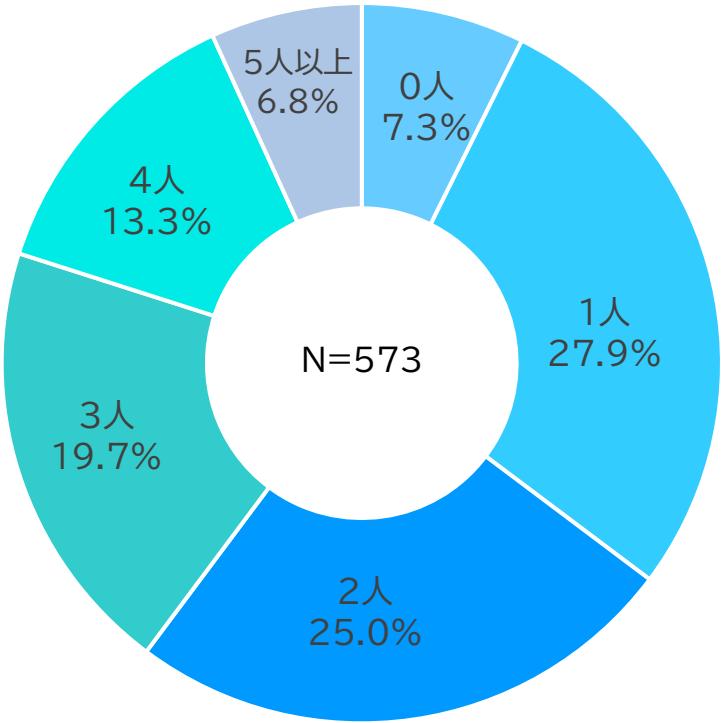


N=543

ケアラー実態調査(ケアラー)

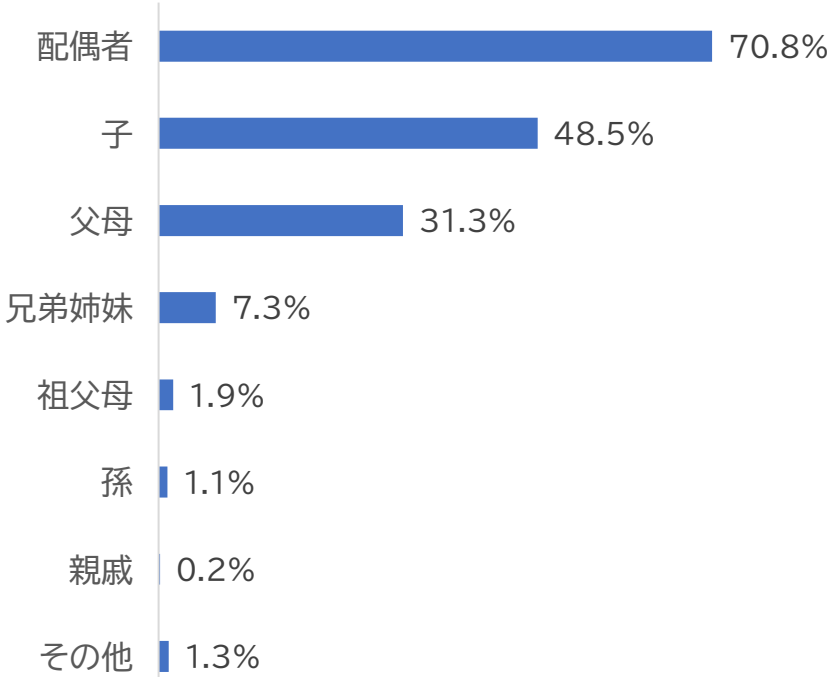
(35) あなたと同居している家族は何人ですか

- ・「1人」が27.9%と最も多く、「2人」と合わせて5割を超える。



(36) あなたが同居している家族は、あなたから見てどのような関係ですか(複数回答)

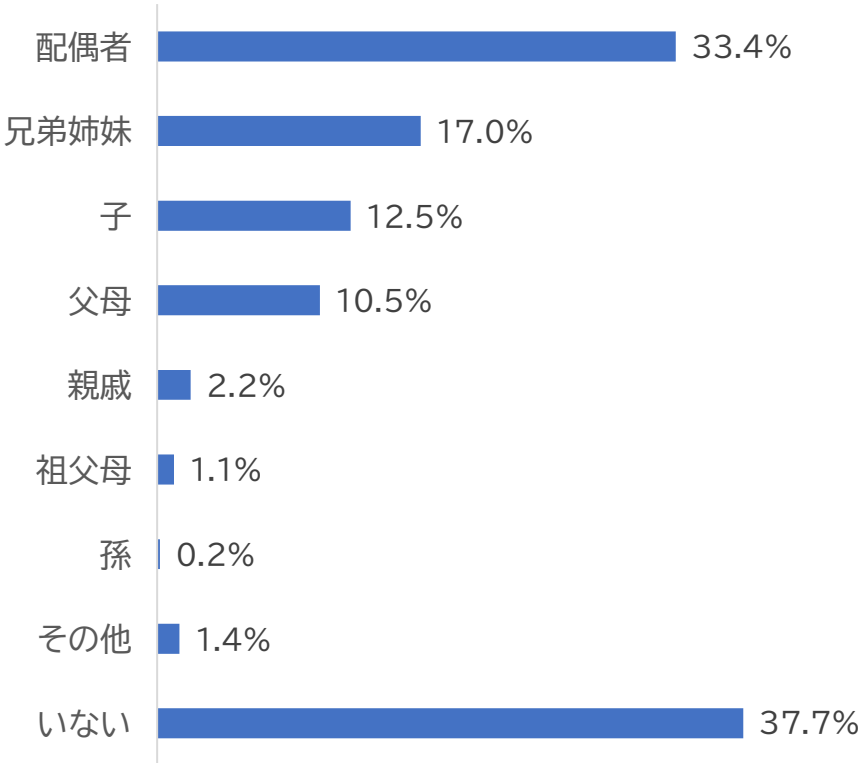
- ・「配偶者」が70.8%で最も多く、次いで「子」が48.5%、「父母」が31.3%となっている。



N=534

(37) (7)で選択した方のお世話を、日常的にあなたと分担してくれる人はいですか(複数回答)

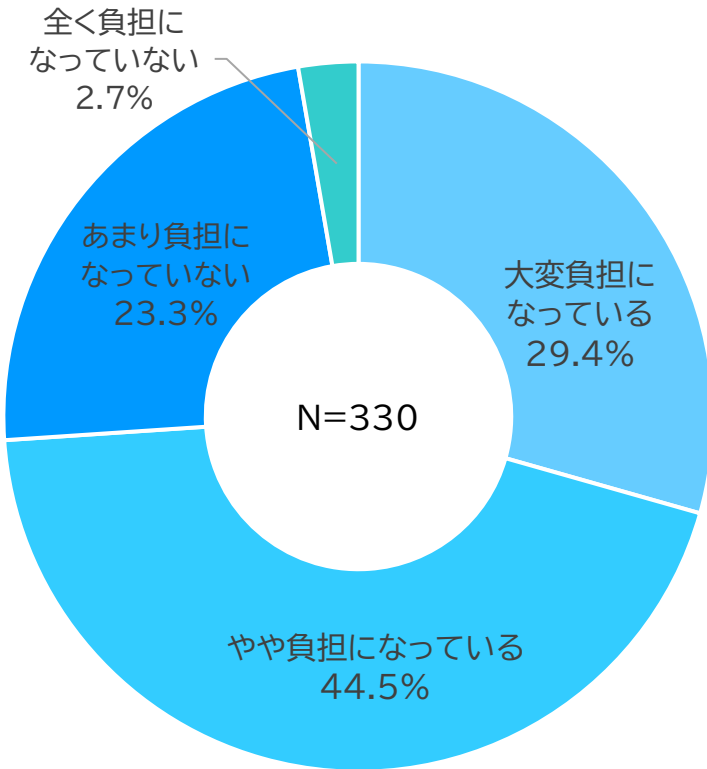
- ・「いない」と答えた人が37.7%で最も多い。



N=554

(38) (37)の人はお世話することがどの程度負担になっていると思いますか

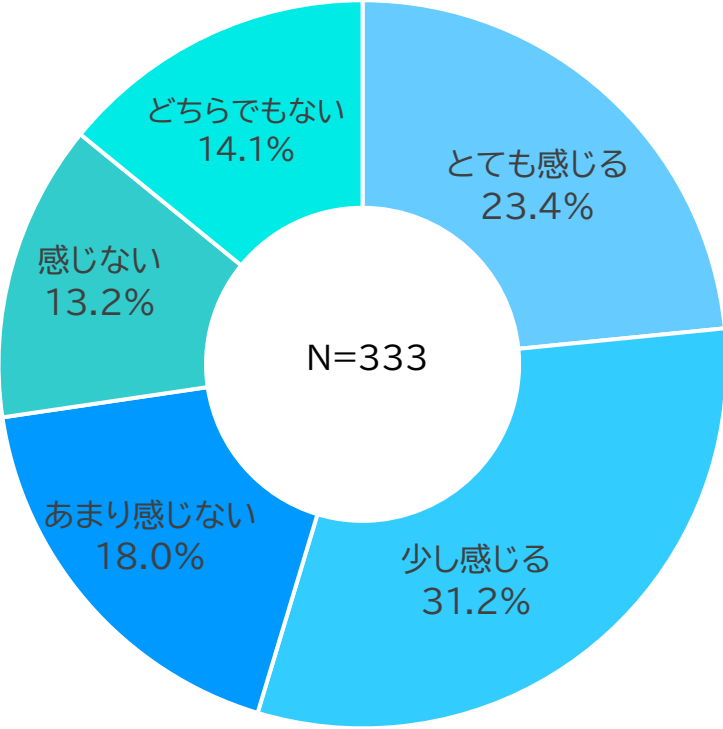
- ・「やや負担になっていると思う」が44.5%で最も多く、「大変負担になっている」と合わせると7割を超える。



ケアラー実態調査(ケアラー)

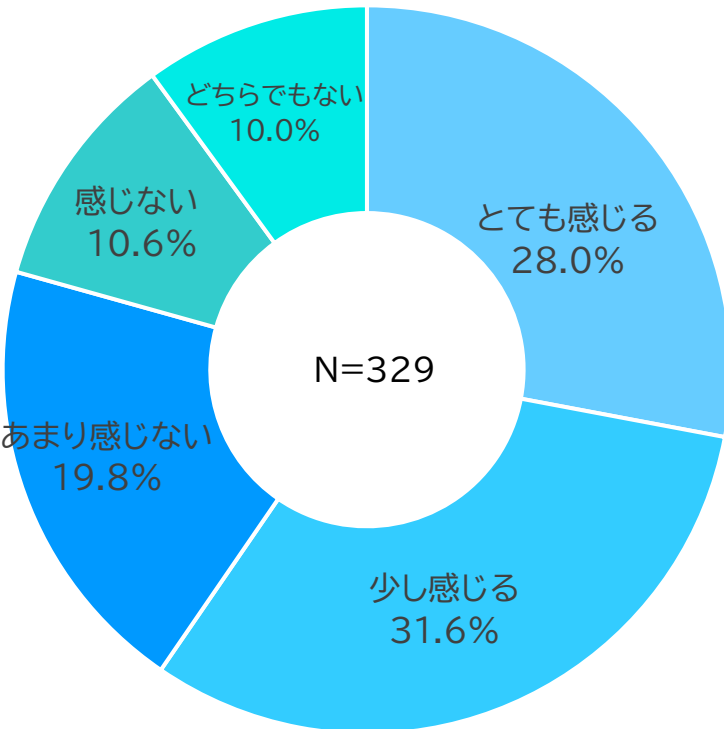
(39) あなたが分担するお世話を増やして、(37)の人の負担を減らしたいとどの程度感じますか

- ・「少し感じる」が31.2%で最も多く、「とても感じる」と合わせると5割を超える。



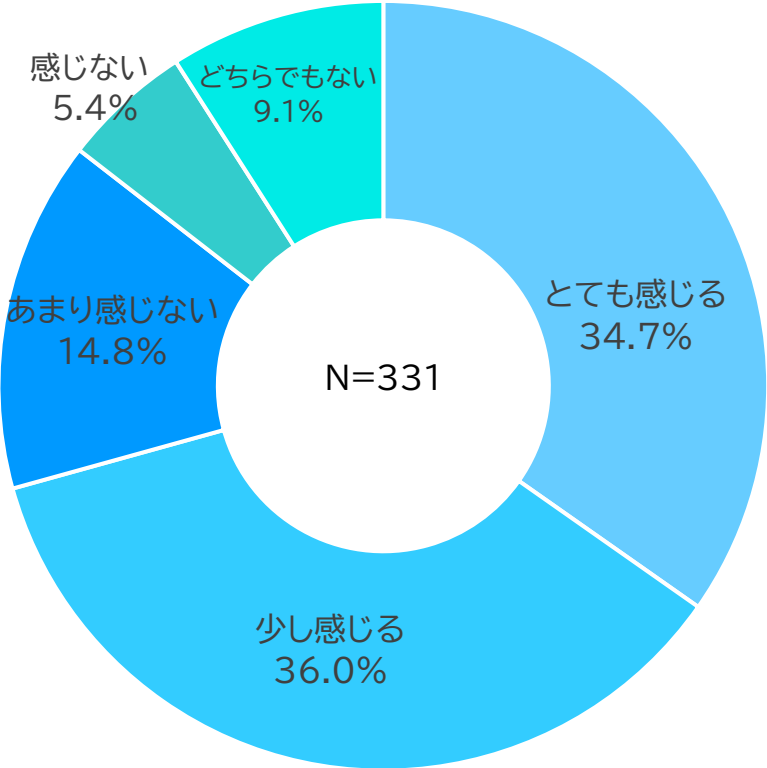
(40) 他の人もお世話に関わって、自分や(37)の人の負担を減らしたいとどの程度感じますか

- ・「少し感じる」が31.6%で最も多く、「とても感じる」と合わせると約6割。



(41) 各種サービスの利用を増やして、自分や(37)の人の負担を減らしたいとどの程度感じますか

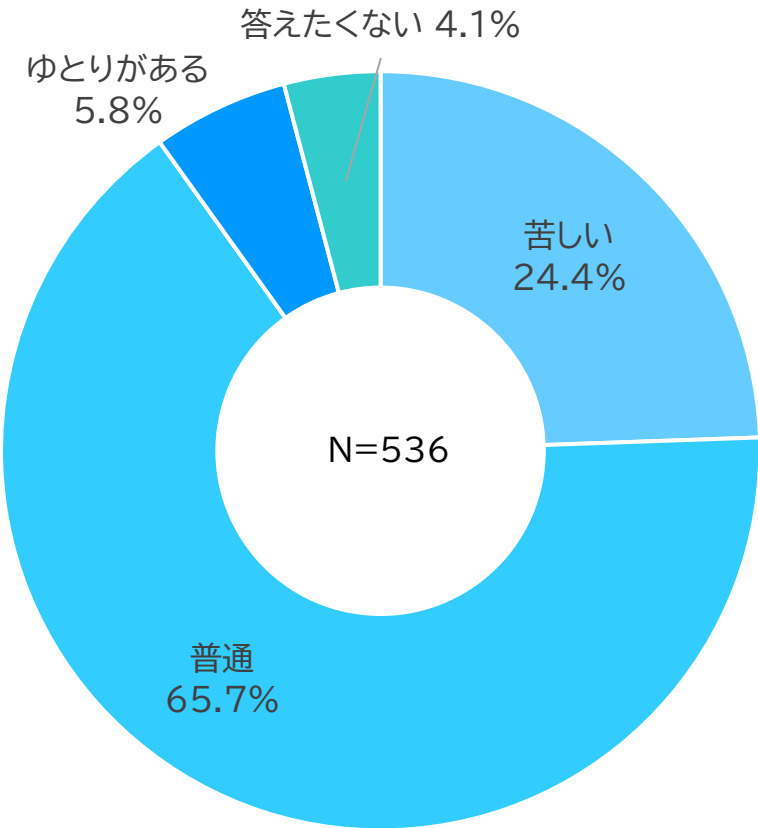
- ・「少し感じる」が36.0%で最も多く、「とても感じる」と合わせると7割。



ケアラー実態調査(ケアラー)

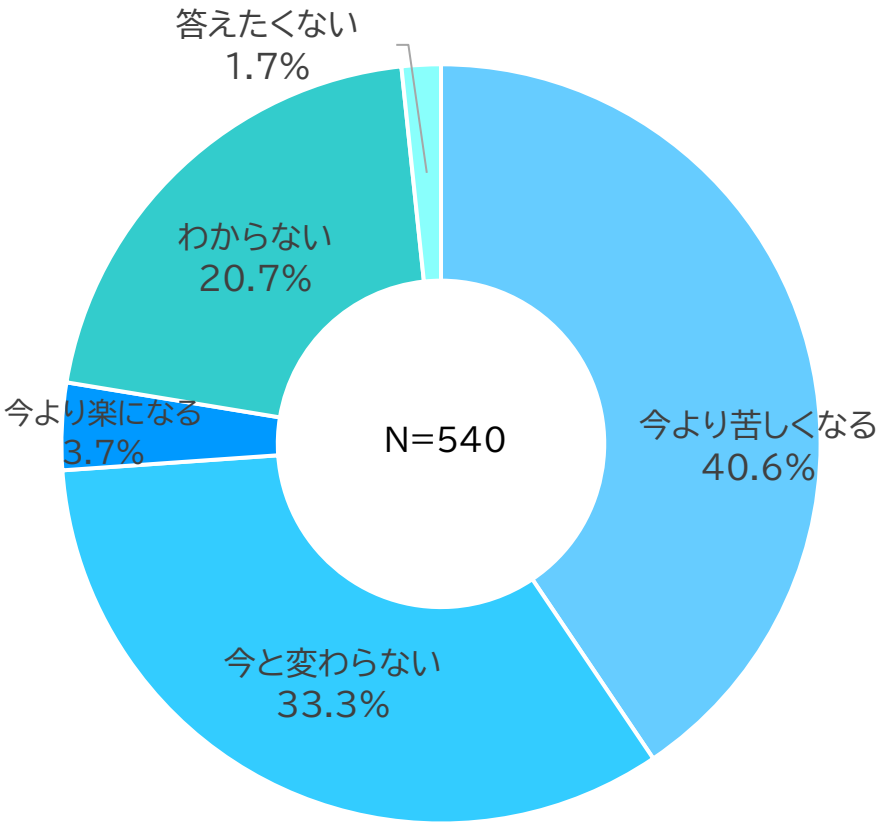
(42) あなたの現在のくらし向き(生活の様子や家計の状況)を教えてください

・「苦しい」と答えた人が24.4%となっている。



(43) あなたの今後のくらし向きの見通しを教えてください

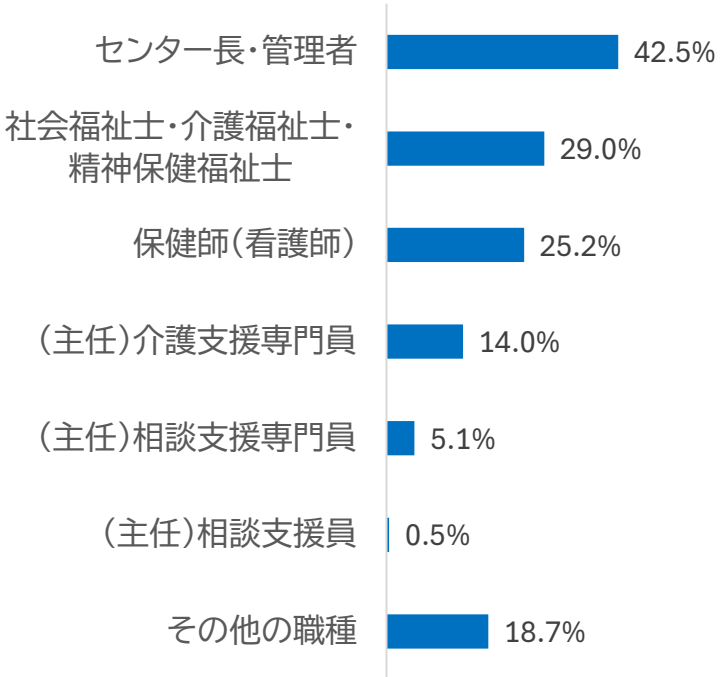
・「今より苦しくなる」と答えた人が40.6%となっている。



ケアラー実態調査(相談支援機関)

(44) 相談支援機関における回答者の種別(複数回答)

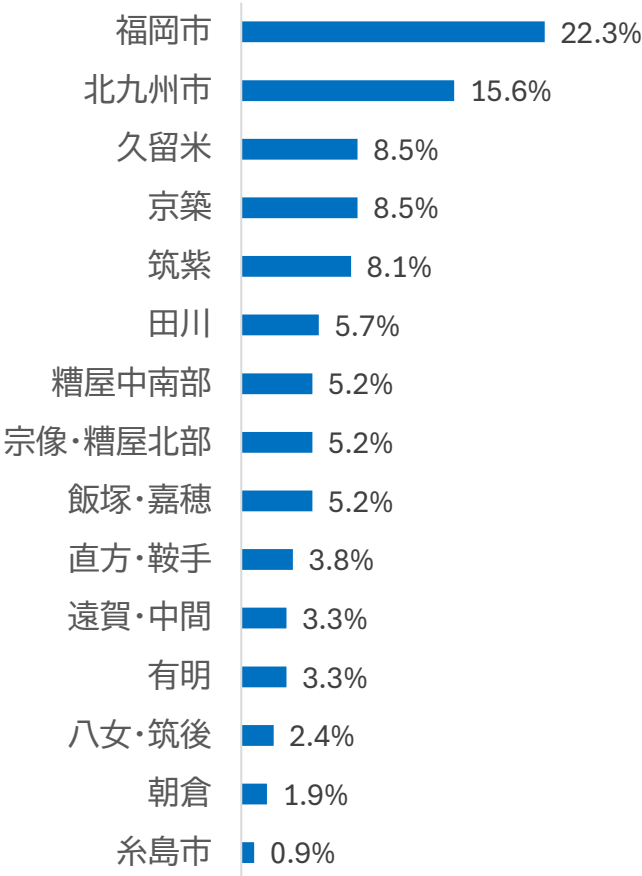
・「センター長・管理者」が42.5%と最も多く、次いで「社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士」、「保健師(看護師)」の順に多い。



N=214

(45) 回答者の地域(圏域)

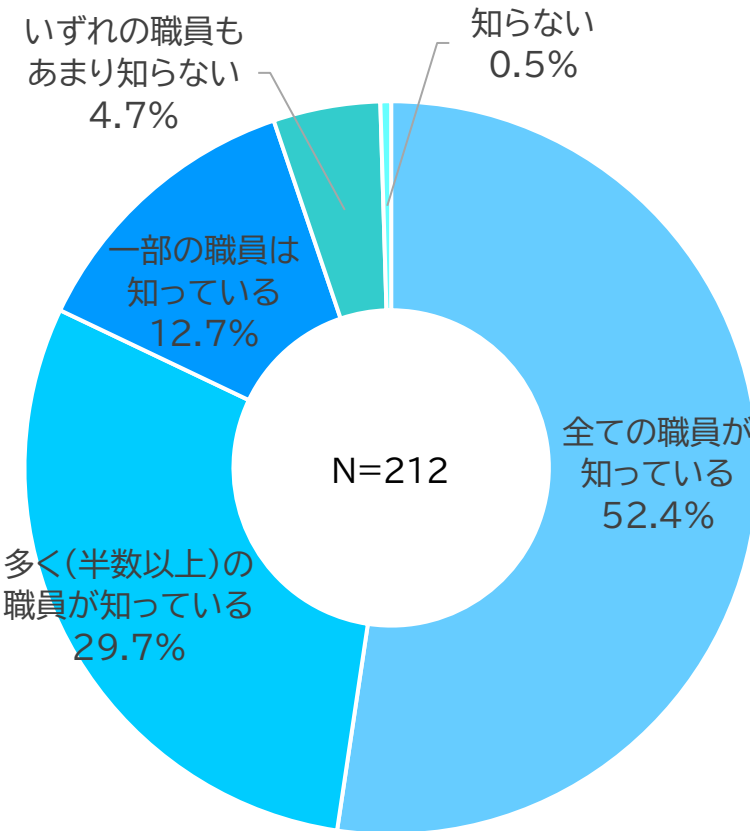
・「福岡市」が22.3%と最も多く、次いで「北九州市」、「久留米」、「京築」が多い。



N=211

(46) 相談支援機関におけるケアラー支援に関する認知度

・「全ての職員が知っている」が52.4%と最も多く、「多く(半数以上)の職員が知っている」と合わせると8割を超える。

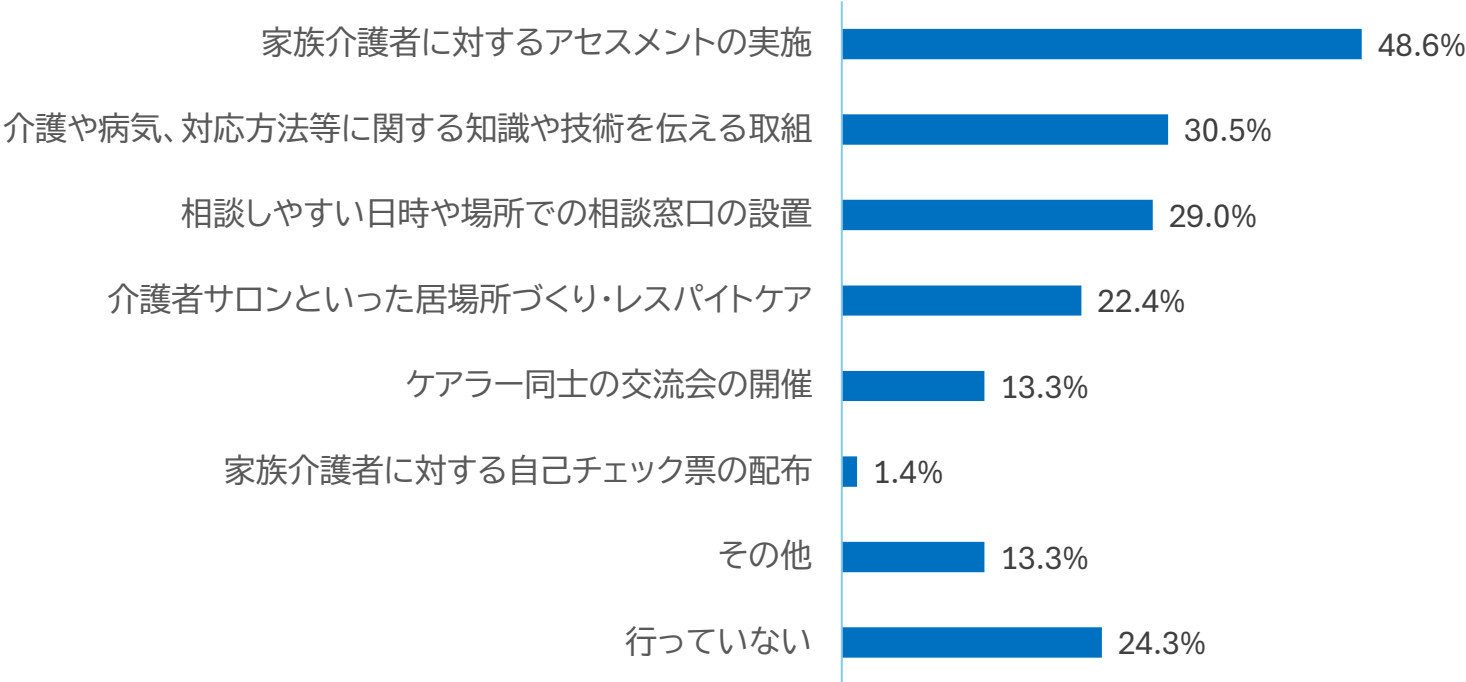


N=212

ケアラー実態調査(相談支援機関)

(47) ケアラー本人への直接的な支援として、ケアが必要な人を介護保険・医療サービスや障がい福祉サービスなどの公的支援・制度につなげる
こと以外に、どのような支援を行っていますか（複数回答）

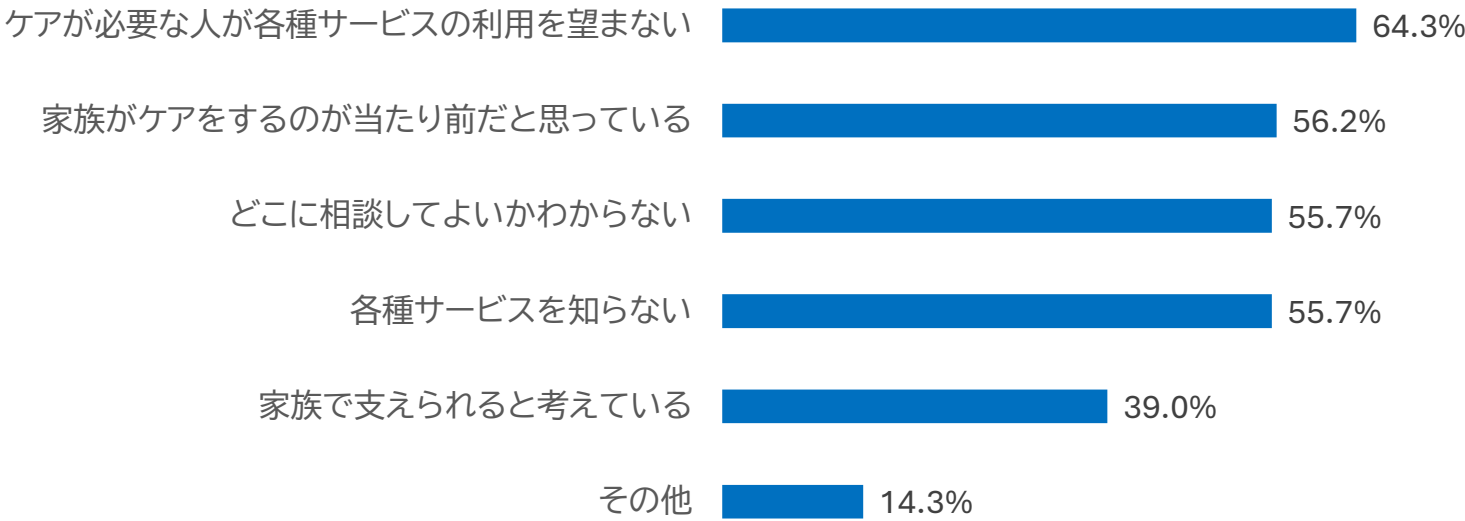
・「家族介護者に対するアセスメントの実施」が48. 6%と最も多く、次いで「介護や病気、対応方法等に関する知識や技術を伝える取組」が30. 5%、「相
談しやすい日時や場所での相談窓口の設置」が29. 0%となっている。



N=210

(48) 介護や看病、療育などのケアを必要としている人が、そもそも相談に繋がらない理由については、何であると考えていますか（複数回答）

・「ケアが必要な人が各種サービスの利用を望まない」が64. 3%と最も多く、次いで「家族がケアするのが当たり前だと思っている」が56. 2%、「どこ
に相談してよいかわからない」が55. 7%となっている。

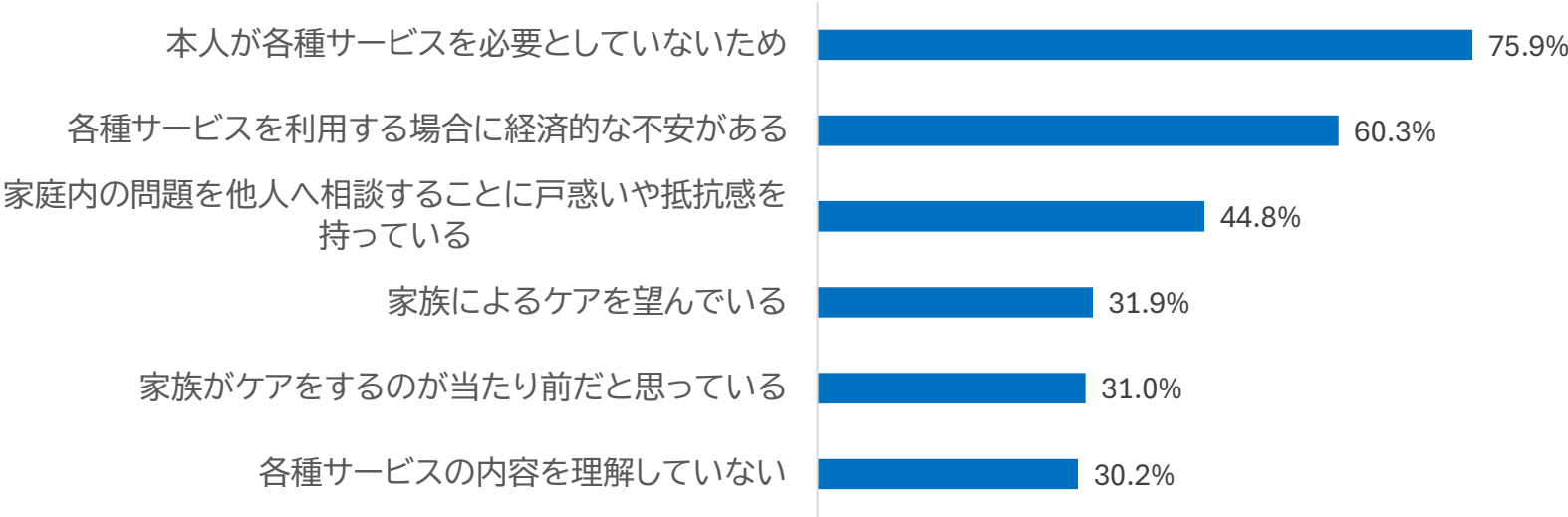


N=210

ケアラー実態調査(相談支援機関)

(49) センターが受けた相談の中で、相談に繋がったにも関わらず、各種サービスの利用に至らなかった理由は何ですか（複数回答）
（ケアを必要としている側の理由）

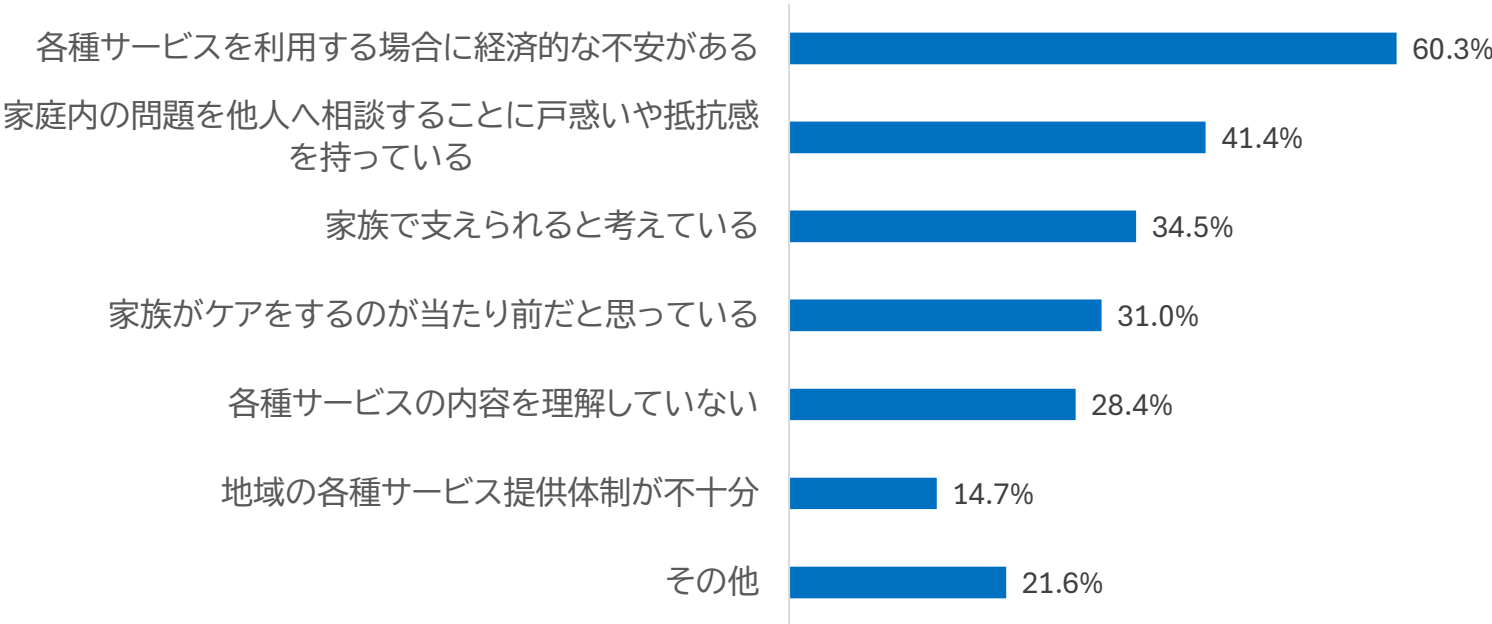
・「本人が各種サービスを必要としていないため」が75.9%と最も多く、次いで「各種サービスを利用する場合に経済的な不安がある」が60.3%、「家庭内の問題を他人へ相談することに戸惑いや抵抗感を持っている」が44.8%となっている。



N=116

(50) センターが受けた相談の中で、相談に繋がったにも関わらず、各種サービスの利用に至らなかった理由は何ですか（複数回答）
（ケアをしている側の理由）

・「各種サービスを利用する場合に経済的な不安がある」が60.3%と最も多く、次いで「家庭内の問題を他人へ相談することに戸惑いや抵抗感を持っている」が41.4%、「家族で支えられると考えている」が34.5%となっている。

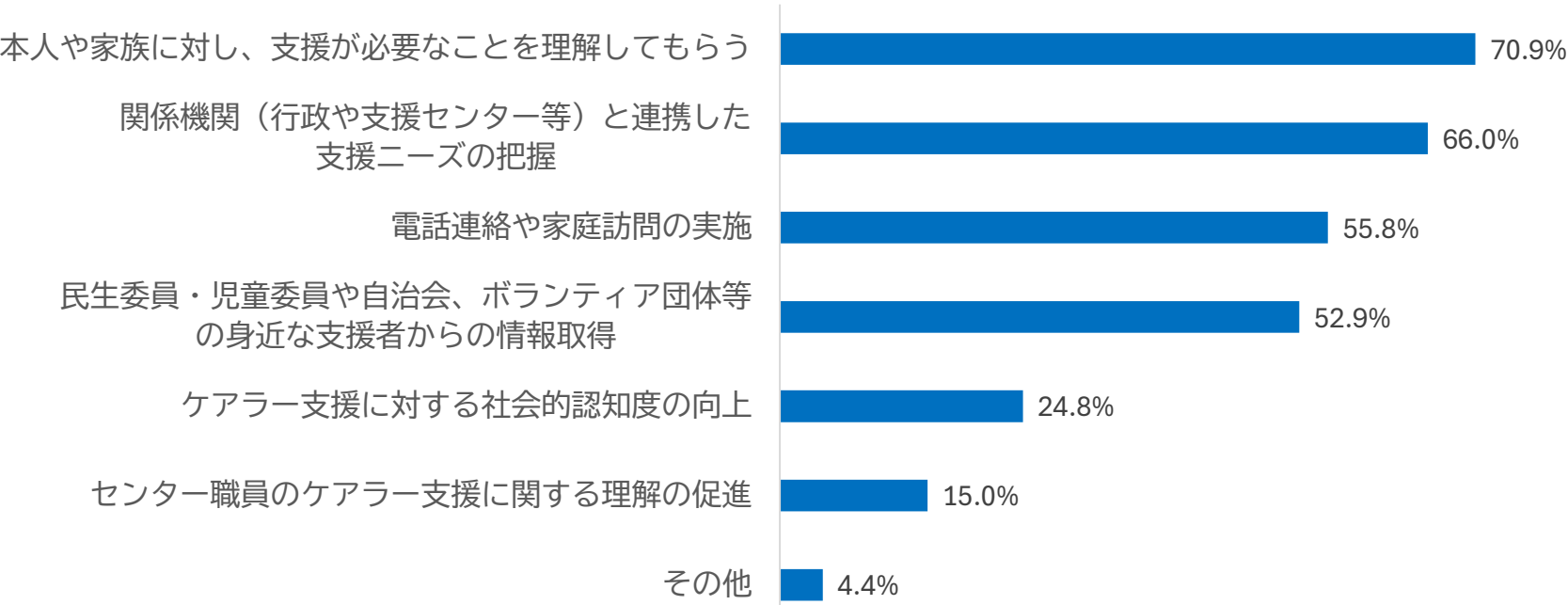


N=116

ケアラー実態調査(相談支援機関)

(51) 支援に繋がりにくい家庭を支援に結び付けるために、どのようなことをしていますか（複数回答）

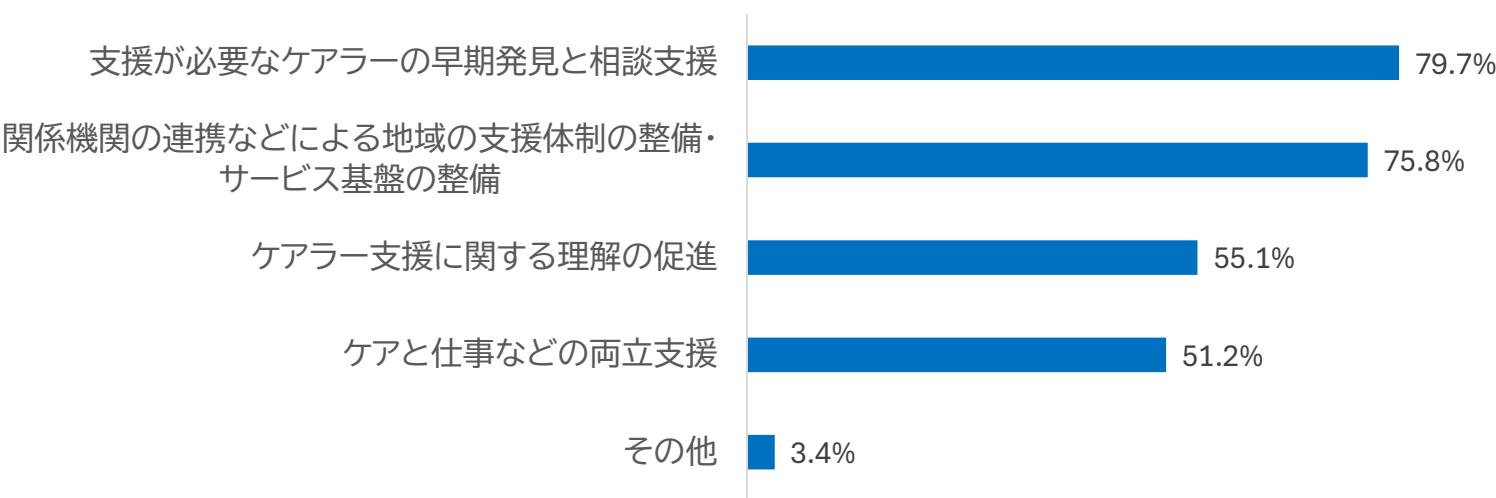
・「本人や家族に対し、支援が必要なことを理解してもらう」が70.9%と最も多く、次いで「関係機関と連携した支援ニーズの把握」が66.0%、「電話連絡や家庭訪問の実施」が55.8%となっている。



N=206

(52) 直接的な支援以外で、ケアラー支援として、どのようなことが必要だと思いますか（複数回答）

・「支援が必要なケアラーの早期発見と相談支援」が79.7%と最も多く、次いで「関係機関の連携などによる地域の支援体制の整備・サービス基盤の整備」が75.8%、「ケアラー支援に関する理解の促進」が55.1%となっている。

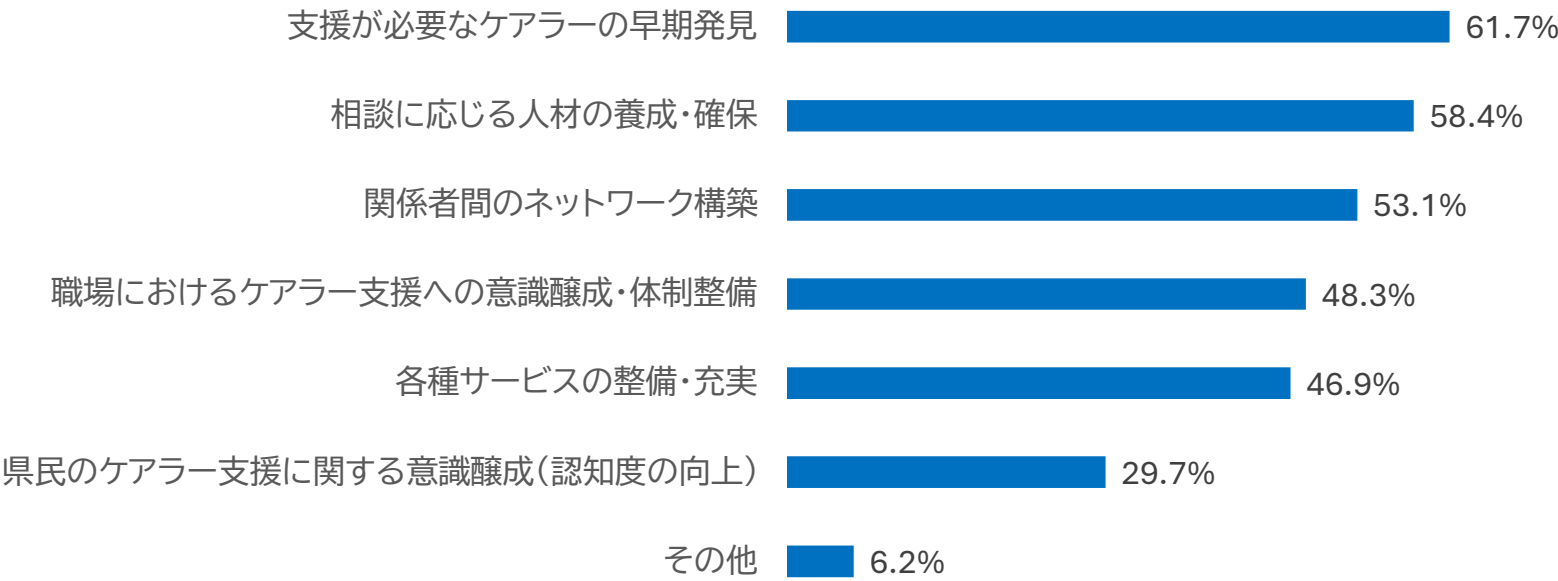


N=207

ケアラー実態調査(相談支援機関)

(53) 県や市町村が取り組むべき事項は何だと考えますか（複数回答）

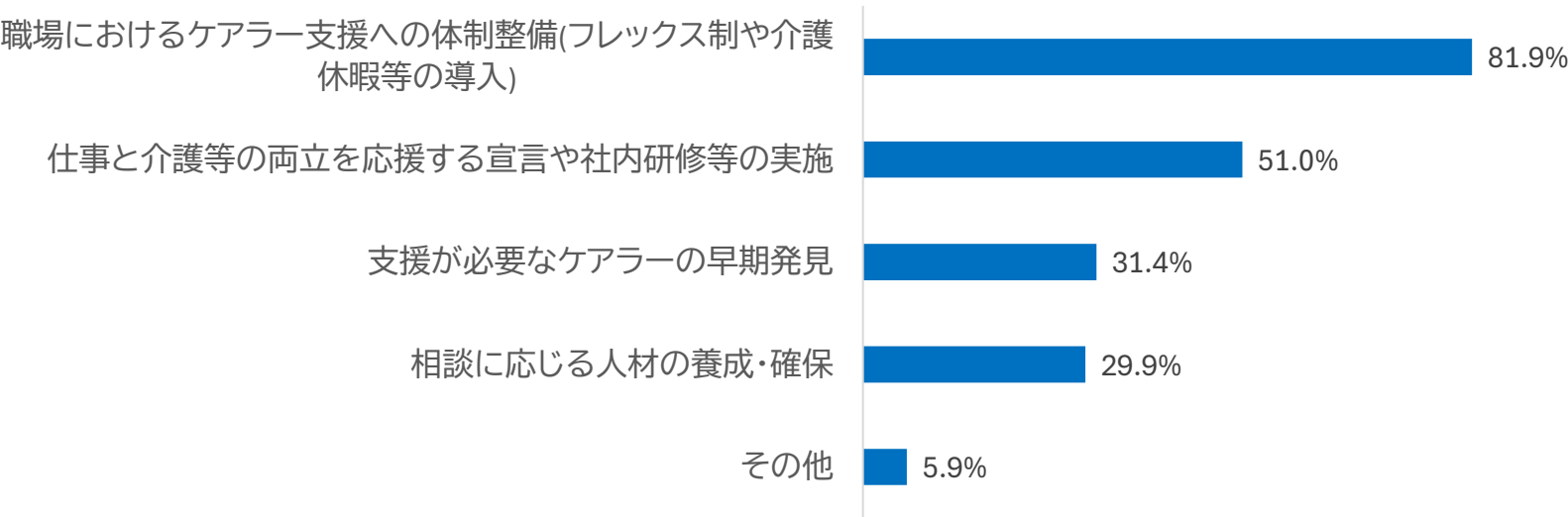
・「支援が必要なケアラーの早期発見」が61.7%と最も多く、次いで「相談に応じる人材の養成・確保」が58.4%、「関係者間のネットワーク構築」が53.1%となっている。



N=209

(54) 企業等が取り組むべき事項は何だと考えますか（複数回答）

・「職場におけるケアラー支援の体制整備」が81.9%と最も多く、次いで「仕事と介護等の両立を応援する宣言や社内研修等の実施」が51.0%、「支援が必要なケアラーの早期発見」が31.4%となっている。



N=204